

著作者及書名		冊發行所番號		著作者及書名		冊發行所番號	
三浦周行 (文學博士)	小説愛の學校	一	早稲田大學	三浦喜雄	脚氣之病理	三	南江堂
大日本鎌倉時代	日本史教科書	一	成館	八木昭勲 (醫學博士)	剖檢法	一	南江堂
女子日本史教科書	日本史教科書	二	成館	三浦喜雄	小學修徳の內容	一	南江堂
女子日本史教科書實用	日本史教科書	三	成館	三浦喜雄	小學修徳の取扱い法	一	南江堂
女子日本史教科書實用	日本史教科書	四	成館	尾重定	八木昭勲と小學教育	一	日黑書店
歴史と人物	日本史教科書	五	成館	三浦喜雄	大昭勲と小學教育	一	日黑書店
慶長見聞集	歴史人物	六	東亞堂	三浦喜雄	掌中明治字典	一	文陽堂
三浦聲兒	慶長見聞集	七	近藤出版部	三浦喜雄	外遊十二年	一	至誠堂
三浦關造	蘭語簡易治療法	八	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	一	實業日本社
三浦關造	蘭語簡易治療法	九	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	二	實業日本社
三浦哲郎	蘭語簡易治療法	一〇	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	三	實業日本社
三浦道哉	蘭語簡易治療法	一一	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	四	實業日本社
三浦鍋太郎	蘭語簡易治療法	一二	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	五	實業日本社
三浦守治 (醫學博士)	蘭語簡易治療法	一三	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	六	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一四	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	七	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一五	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	八	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一六	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	九	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一七	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	一〇	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一八	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	一一	實業日本社
	蘭語簡易治療法	一九	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	一二	實業日本社
	蘭語簡易治療法	二〇	嵩山堂	三浦喜雄	食糧の研究	一三	實業日本社

著作者及書名		冊發行所番號		著作者及書名		冊發行所番號	
三島荒太郎	天界之現象	一	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	二	光風館	三島喜雄	三島喜雄	二	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	三	光風館	三島喜雄	三島喜雄	三	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	四	光風館	三島喜雄	三島喜雄	四	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	五	光風館	三島喜雄	三島喜雄	五	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	六	光風館	三島喜雄	三島喜雄	六	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	七	光風館	三島喜雄	三島喜雄	七	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	八	光風館	三島喜雄	三島喜雄	八	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	九	光風館	三島喜雄	三島喜雄	九	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一〇	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一〇	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一一	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一一	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一二	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一二	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一三	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一三	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一四	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一四	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一五	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一五	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一六	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一六	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一七	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一七	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一八	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一八	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	一九	光風館	三島喜雄	三島喜雄	一九	日黑書店
三島荒太郎	天界之現象	二〇	光風館	三島喜雄	三島喜雄	二〇	日黑書店

(あ)三

三四一

(あ)三

三四〇

本居長世	本居宜長	本居豐穎	池の藻	十六夜日記	和泉式部日記	伊勢物語	今	榮花	宇治拾遺物語	津保	櫻
敬文館	萬山堂	萬山堂	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
大鏡(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)	源氏物語(其他)
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
更科日記(其他)	十訓抄(其他)	松久(其他)	承久(其他)	神皇正統記(其他)	住吉(其他)	曾我(其他)	太平記(其他)	太平記(其他)	竹取物語(其他)	諸月のゆく(其他)	堤中納言物語(其他)
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

徒然草(其他)	土佐日記(其他)	とりかへばや物語(其他)	蜻蛉日記(其他)	梅松論(其他)	濱中納言物語(其他)	平家物語(其他)	平治物語(其他)	保元物語(其他)	方丈記(其他)	北條九代記(其他)	枕草子(其他)	增鏡(其他)
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
水鏡(其他)	紫式部日記(其他)	本居宣長全集	大和物語(其他)	義経(其他)	吉野拾遺(其他)	新案漢和辭典	本野朝太郎	本野朝太郎	本野朝太郎	本野朝太郎	本野朝太郎	本野朝太郎
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
元木貞雄	伊藤普物語直譯講義	英語三ヶ月間速成	中英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑	英文法自修捷徑
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
元田作之進	日清英會話獨習	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究	獨修英語研究
博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館	博文館
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

著作者及書名

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 森山弘助, 森本義子, 森本常吉, 森村金造, 森野翠泉, and publisher 弘道館.

著作者及書名

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 森山保, 森協俊作, 相杜吉次, 守田利遠, and publisher 弘道館.

著作者及書名

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 守屋荒美雄, 守屋實雅, 守屋源次郎, 守屋恒三郎, 守矢親國, 守矢悟岡, and publisher 弘道館.

別作著

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 關東地方, 九州地方, 畿道地方, 近畿地方, and publisher 弘道館.

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 矢木久太郎, 東洋讀史地圖, and publisher 弘道館.

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 矢代勝三, 矢島吉造, and publisher 弘道館.

Table with 3 columns: Author, Title, Publisher. Includes entries for authors like 矢代勝三, 矢島吉造, 矢島鐘二, and publisher 弘道館.

著者及書名		冊發行所番號		著者及書名		冊發行所番號		著者及書名		冊發行所番號	
山内 正瞭		一	寶文館	山岡 俊明		一	近藤出版部	山形 二星		二	寶文館
高等國文講義	二	寶文館	一六	類聚名物考	七	近藤出版部	五	山形 新讀本	二	鍾美堂	
文經 經濟綱要	一	寶文館	一六	山岡萬之助	一	巖松堂	三	鳴呼古遊君	一	嵩山堂	
殖民論	一	芳流堂	四	刑事政策學	一	巖松堂	三	山縣五十雄	二	嵩山堂	
世界殖民史論	一	寶文館	七三	山鹿素行(甚五左衛門)	一	廣文堂	二〇	職工組合論	一	寶文館	
殖民論	一	寶文館	七三	修身受用抄	一	廣文堂	二〇	山縣憲	二	善善堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	縣制	一	善善堂	
近世博物通論	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	標註國史集論	一	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	

著者及書名		冊發行所番號		著者及書名		冊發行所番號		著者及書名		冊發行所番號	
山内 正瞭		一	寶文館	山岡 俊明		一	近藤出版部	山形 二星		二	寶文館
高等國文講義	二	寶文館	一六	類聚名物考	七	近藤出版部	五	山形 新讀本	二	鍾美堂	
文經 經濟綱要	一	寶文館	一六	山岡萬之助	一	巖松堂	三	鳴呼古遊君	一	嵩山堂	
殖民論	一	芳流堂	四	刑事政策學	一	巖松堂	三	山縣五十雄	二	嵩山堂	
世界殖民史論	一	寶文館	七三	山鹿素行(甚五左衛門)	一	廣文堂	二〇	職工組合論	一	寶文館	
殖民論	一	寶文館	七三	修身受用抄	一	廣文堂	二〇	山縣憲	二	善善堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	縣制	一	善善堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	
山内 敏雄	一	高岡書店	一四	聖朝要	一	廣文堂	二〇	山形 明士	五	嵩山堂	

Table with columns for author names (山田文太郎, 山田野亭, etc.), titles, volumes, publishers, and prices. Includes sub-headers like '著作者及書名' and '冊發行所番號'.

Vertical text on the right margin of the right page, including page number '三七八'.

Table with columns for author names (山本榮五郎, 山本久助, etc.), titles, volumes, publishers, and prices. Includes sub-headers like '著作者及書名' and '冊發行所番號'.

Vertical text on the right margin of the left page, including page number '三七九'.

(上) 譽、與、浣、米、霞、讀 (下) 賴、落、樂、洛

三九〇

著者及書名	冊發行所番號	著者及書名	冊發行所番號	著者及書名	冊發行所番號
中華民國分省地圖	一 富山房 二六三	獸醫詞劑提要	一 有隣堂 一六	小文規	一 嵩山堂 六九
譽田三十郎 蠶種肉眼鑑定法	一 有隣堂 七二	米光關月 波	一 東盛堂 一六	古文典	一 嵩山堂 六八
與津辰矩 遊獵案內	一 嵩山堂 七三	米元章 行書三帖	一 嵩山堂 九六	山陽手簡	一 嵩山堂 六八
淀野耀淳 醫學論	一 南江堂 六二	行書舟中帖	一 嵩山堂 九七	山陽詩鈔	一 嵩山堂 六八
米川正夫 醫學論	一 南江堂 六三	行書春餘帖	一 嵩山堂 九八	真書嚴山帖	一 嵩山堂 六九
米窪太刀雄 海のロマンス	一 新潮社 三	草書虎丘詩	一 嵩山堂 九九	草行詠詩帖	一 嵩山堂 七〇
船と人	一 誠文館 六	讀賣新聞社 科學の効力	一 敬文館 四	草行陣機帖	一 嵩山堂 七一
船と人	一 誠文館 七	公徳養成之實例	一 岩陽堂 一	草行陣雲帖	一 嵩山堂 七二
マドロスの悲哀	一 誠文館 八	茶話	一 岩陽堂 二	草書七絶五首	一 西東書房 六六
米田勝藏 處世眞訓	一 中興文堂 九	名士の學生時代	一 岩陽堂 三	增補日本外史	一 西東書房 六七
米田庄太郎 民族心理學講話	一 隆文館 一〇	賴久太郎 通	一 岩陽堂 四	日本外史	一 弘野書店 六八
米津探元 醫學の眼	一 弘道館 一一	賴山陽 校刻日本外史	一 嵩山堂 五	日本外史	一 弘野書店 六九
米山理作	一 啓成社 一二			日本外史	一 弘野書店 七〇

著者及書名	冊發行所番號	著者及書名	冊發行所番號	著者及書名	冊發行所番號
泰西の繪畫及彫刻	一 洛陽堂 四〇	龍松齊花雲	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
新約聖書	一 教文館 二五	池の坊生花集	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラムバート	一 警醒社 六	池の坊百花集	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 二九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 三九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 四九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 五九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 六九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 七九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 八九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 九九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇一	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇二	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇三	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇四	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇五	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇六	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇七	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇八	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇九	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇
ラネ	一 警醒社 一〇〇	龍亭鯉丈	一 松成堂 二〇	龍門司馬	一 松成堂 二〇

(上) ラ、櫻、蘭 (下) リ、李、柳、劉、龍、隆、理、利、陸

三九一

著作者及書名冊發行所番號 (れ)レ、歴、練、蓮、廉 (ろ)ロ、老、六、綠、盧、露 (わ)ワ、わ、Y、限、和

Table of book entries on the right page, including titles like '歴史研究會', '日本大表', '新日本商法', and '老鼠堂永機'. Columns include author, title, publisher, and price.

別 著 作 著

Table of book entries on the left page, including titles like '和猪三郎', '和維四郎', '和歌吉', and '和英松'. Columns include author, title, publisher, and price.

(わ)和

白河樂翁	豐原助	栗山大助	栗原大助	渡邊新吾	渡邊新三郎	渡邊世祐	渡邊辰五郎	渡邊知三郎	渡邊千冬	渡邊千代吉	渡邊鐵藏	渡邊鐵藏
至誠堂	弘文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長	高野長
一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂	一東亞堂
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武
一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

渡邊鐵藏	渡邊千代吉	渡邊千冬	渡邊知三郎	渡邊辰五郎	渡邊新三郎	渡邊世祐	渡邊辰五郎	渡邊知三郎	渡邊千冬	渡邊千代吉	渡邊鐵藏	渡邊鐵藏
隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館	隆文館
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武	渡邊國武
一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂	一鴻山堂
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

(中) 渡、綿、巨、佗、素

四〇〇

渡部 明	倉庫業	中學作文參考書	三	嵩山堂	七四
渡邊 潔	人生と微菌	一	寶文館	一八三	
渡部 修二郎	實用商業書	一	有隣堂	四九	
綿貫 仁門	戰場秘話	一	博文館	三	
巨野 章三郎	陽明	一	丙午出版社	三	
王 陽	陽明	一	金港堂	一六	
教育勅語通解	國民道徳序論	一	金港堂	一	
國語正氣歌評釋		一	金港堂	三	
佗 間 競	少年鑑	一	弘道館	一	
藤谷 勇三郎	最新壯丁教本	一	寶文館	三	
最新入營準備書	最新入營準備書	一	寶文館	三	
最新入營準備書	最新入營準備書	一	寶文館	三	

著 者 別 終

附

錄

著作權及出版ニ關スル法令索引

附 錄

著作權法	一
著作權ニ關スル勅令	三
著作權法ヲ朝鮮ニ施行	四
著作權法ヲ臺灣ニ施行	四
著作權ニ關スル登録手續	四
著作權不明ノ著作物ニ關スル件	五
登録稅法鈔錄	五
著作權ニ關スル登録簿閱覽日	五
著作權ニ關スル願書式	五
著作權登録願	五
著作權讓渡(質入)登録願	五
實名登録願	五
出版法	六
出版法ニ據リ刻版印本ヲ差押ヘタル時取扱處分	八
文部省版權所有圖書翻刻出版ニ關スル規程	八
朝鮮教科用圖書檢定規程	八
軍隊教育用圖出檢閱規則	一〇
通俗圖書認定規程	一一
豫約出版法	一一

豫約出版法ヲ權太ニ施行	一一
出版ニ關スル願屆書式	一一
出版屆	一二
再版屆	一二
學術(技藝、統計、廣告)雜誌出版屆	一三
學術(技藝、統計、廣告)雜誌出版手續省略願	一三
新聞紙法	一三
新聞紙ニ關スル屆書式	一六
新聞紙發行屆	一六
新聞紙改題屆	一六
何新聞紙記載ノ種類變更屆	一六
何新聞紙發行人變更屆	一七
同 乙	一七
何新聞紙編輯人(印刷人)變更屆	一七
何新聞紙發行時期變更屆	一七
何新聞發行所(印刷所)變更屆	一七
保證金ニ充ツベキ有價證券	一七
第三種郵便物認可規則	一八
約束郵便取扱規則	一九
定期刊行物ニ關スル注意	二〇
郵便物包裝規則	二〇

著作權ニ關スル條約……………一〇
 文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約……………二〇
 文學的及美術的著作物保護同盟……………二四
 日米間著作權保護條約……………三三
 清國ニ於ケル著作權其他ノ日米條約……………三一
 清國ニ於ケル著作權其他ノ日佛條約……………三三

著作權及出版ニ關スル法令

著作權法

(明治三十二年三月法律第三十九號設定) (明治四十三年六月法律第六十三號改正)

第一章 著作ノ權利

第一條 文章演述圖畫建築彫刻模型寫真其ノ他文學藝術若ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ノ著作人ハ其ノ著作物ヲ複製スルノ權利ヲ專有ス
 文學藝術ノ著作物ノ著作權ハ翻譯權ヲ包含シ各種ノ脚本及樂譜ノ著作權ハ興業權ヲ包含ス
 第二條 著作權ハ之ヲ讓渡スルコトヲ得
 第三條 發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ著作人ノ生存間及其ノ死後三十年間繼續ス
 數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權ハ最終ニ死亡シタル者ノ死後三十年間繼續ス
 第四條 著作人ノ死後發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス
 第五條 無名又ハ變名著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス但シ其期間内ニ著作人ノ實名ノ登錄ヲ受ケタルトキハ第三條ノ規定ニ從フ
 第六條 官公衙學校社寺協會社其ノ他團體ニ於テ著作ノ名義ヲ以テ發行又ハ興行シタル著作物ノ著作權ハ發行又ハ興行ノトキヨリ三十年間繼續ス
 第七條 著作權者原著作物發行ノトキヨリ十年内ニ其翻譯物ヲ發行セザルトキハ其翻譯權ハ消滅ス
 前項ノ期間内ニ著作權者其ノ保護ヲ受ケントスル國語ノ翻譯物ヲ發行シタルトキハ其ノ國語ノ翻譯權ハ消滅セズ
 第八條 冊號ヲ逐ヒ順次ニ發行スル著作物ニ關シテハ前四條ノ期間ハ每冊若ハ每號發行ノトキヨリ起算ス一部分ツツテ漸次ニ發行シ全部完成スル著作物ニ關シテハ前四條ノ期間ハ最終部分ノ發行ノトキヨリ起算ス

ス但シ三年ヲ經過シ仍繼續ノ部分ヲ發行セザルトキハ既ニ發行シタル部分ヲ以テ最終ノモノト看做ス
 第九條 前六條ノ場合ニ於テ著作權ノ期間ヲ計算スルニハ著作人ノ死亡ノ年又ハ著作物ヲ發行又ハ興行シタル年ノ翌年ヨリ起算ス
 第十條 相續人ナキ場合ニ於テ著作權ハ消滅ス
 第十一條 左ニ記載シタルモノハ著作權ノ目的物ト爲ルコトヲ得ス

一 法律命令及官公文書
 二 新聞紙ニ記載シタル雜報時事ノ記事
 三 公開セル裁判所、議會並政談集會ニ於テ爲シタル演述
 第十二條 無名又ハ變名著作物ノ發行又ハ興行者ハ著作權者ニ屬スル權利ヲ保全スルコトヲ得但シ著作人ノ實名ノ登錄ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス
 第十三條 數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權ハ各著作人ノ共有ニ屬ス各著作人ノ分擔シタル部分明瞭ナラサル場合ニ於テ著作人中ニ其ノ發行又ハ興行ヲ拒ム者アルトキハ他ノ著作人ハ其者ニ賠償シテ其ノ持分ヲ取得スルコトヲ得但シ反對ノ契約アルトキハ此ノ限ニ在ラス
 各著作人ノ分擔シタル部分明瞭ナル場合ニ於テ著作人中ニ其ノ發行又ハ興行ヲ拒ム者アルトキハ他ノ著作人ハ自己ノ部分ヲ分擔シ單獨ノ著作物トシテ發行又ハ興行スルコトヲ得但シ反對ノ契約アルトキハ此ノ限ニ在ラス
 本條第二項ノ場合ニ於テハ發行又ハ興行ヲ拒ミタル著作人ノ意ニ反シテ其ノ氏名ヲ其ノ著作物ニ掲クルコトヲ得ス
 第十四條 數多ノ著作物ヲ適法ニ編輯シタル者ハ著作人ト看做シ其ノ編輯物全部ニ付テノ著作權ヲ有ス但シ各部ノ著作權ハ其ノ著作人ニ屬ス
 第十五條 著作權ノ相續讓渡及質入ハ其ノ登錄ヲ受クルニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス無名又ハ變名著作物ノ著作人ハ其ノ實名ノ登錄ヲ受クルコトヲ得
 第十六條 登錄ハ行政廳之ヲ行フ
 登錄ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム
 第十七條 未タ發行又ハ興行セザル著作物ノ原本及其ノ著作權ハ債權者ノ爲ニ差押ヲ受クルコトヲ得但シ著作權者ニ於テ承諾ヲ爲シタルトキ

ハ此ノ限ニ在ラス
第十八條 著作權ヲ承繼シタル者ハ著作ノ同意ナクシテ其ノ著作ノ氏名稱號ヲ變更シ若ハ其ノ題號ヲ改メ又ハ其ノ著作物ヲ改竄スルコトヲ得ス
第十九條 原著物ニ對シテ、句讀、批評、註解、附錄、圖畫ヲ加ヘ又ハ其ノ他ノ修正増減ヲ爲シ若ハ翻案シタルカ爲新ニ著作權ヲ生スルコトナシ但シ新著作物ト看做サルヘキモノハ此ノ限ニ在ラス
第二十條 新聞紙ニ掲載シタル記事ニ關シテハ小説及文藝學術若ハ美術ノ範圍ニ屬スル著作物ヲ除クノ外著作權者カ特ニ轉載ヲ禁スル旨ヲ明記セサルトキハ其出所ヲ明示シテ轉載スルコトヲ得
第二十一條 翻譯者ハ著作物ト看做シ本法ノ保護ヲ享有ス但シ原著者ノ權利ハ之カ爲ニ妨ケラルコトナシ
第二十二條 原著物ト異リタル技術ニ依リ適法ニ美術上ノ著作物ヲ複製シタル者ハ著作權者ト看做シ本法ノ保護ヲ享有ス
第二十三條 寫眞著作權ハ十年間繼續ス
前項ノ期間ハ其ノ著作物ヲ始メテ發行シタル年ノ翌年ヨリ起算ス若シ發行セサルトキハ種板ヲ補作シタル年ノ翌年ヨリ起算ス
寫眞術ニ依リ適法ニ美術上ノ著作物ヲ複製シタル者ハ原著物ノ著作權ト同一ノ期間内本法ノ保護ヲ享有ス但シ當事者間ニ契約アルトキハ其ノ契約ノ制限ニ從フ
第二十四條 文藝學術ノ著作物中ニ挿入シタル寫眞ニシテ特ニ其ノ著作物ノ爲ニ著作シ又ハ著作セシメタルモノナルトキハ其ノ著作權ハ文藝學術ノ著作權ニ屬シ其著作權ト同一ノ期間内繼續ス
第二十五條 他人ノ囑托ニ依リ著作シタル寫眞肖像ノ著作權ハ其ノ囑托者ニ屬ス
第二十六條 寫眞ニ關スル規定ハ寫眞術ト類似ノ方法ニ依リ製作シタル著作物ニ準用ス
第二十七條 著作權者ノ不明ナル著作物ニシテ未ダ發行又ハ興行セサルモノハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ發行又ハ興行スルコトヲ得
第二十八條 外國人ノ著作權ニ付テハ條約ニ別段ノ規定アルモノヲ除ク外本法ノ定規ヲ適用ス但シ著作權保護ニ關シ條約ニ規定ナキ場合ニハ帝國ニ於テ始メテ其ノ著作物ヲ發行シタル者ニ限リ本法ノ保護ヲ享有ス

第二章 僞作
第二十九條 著作權ヲ侵害シタル者ハ僞作者トシ本法ニ規定シタルモノノ外民法第三編第五章ノ規程ニ從ヒ之ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スルノ責ニ任ス
第三十條 既ニ發行シタル著作物ヲ左ノ方法ニヨリ複製スルハ僞作ト看做サス
第一 發行スルノ意思ナク且機械的又ハ化學的方法ニ依ラスシテ複製スルコト
第二 自己ノ著作物中ニ正當ノ範圍内ニ於テ節録引用スルコト
第三 普通教育上ノ修身書及讀本ノ目的ニ供スル爲ニ正當ノ範圍内ニ於テ抜萃編輯スルコト
第四 文藝學術ノ著作物ノ文句ヲ自己ノ著作シタル脚本ニ挿入シ又ハ樂譜ニ充用スルコト
第五 文藝學術ノ著作物ヲ説明スルノ材料トシテ美術上ノ著作物ヲ挿入シ又ハ美術上ノ著作物ヲ説明スルノ材料トシテ文藝學術ノ著作物ヲ挿入スルコト
第六 圖畫ヲ彫刻物模型ニ作リ又ハ彫刻物模型ヲ圖畫ニ作ルコト
第三十一條 帝國ニ於テ發賣頒布スルノ目的ヲ以テ僞作物ヲ輸入スル者ハ僞作者ト看做ス
第三十二條 一 練習用ノ爲ニ著作シタル問題ノ解答書ヲ發行スル者ハ僞作者ト看做ス
第三十三條 二 活動寫眞術ニ依リ他人ノ著作物ヲ複製シ又ハ興行スル者ハ僞作者ト看做ス
第三十三條 善意ニシテ且過失ナク僞作ヲ爲シテ利益ヲ受ケ之カ爲ニ他人ノ損失ヲ及ホシタル者ハ其ノ利益ノ存スル限度ニ於テ之ヲ返還スルノ義務ヲ負フ
第三十四條 數人ノ合著作ニ係ル著作物ノ著作權者ハ僞作ニ對シ他ノ著作權者ノ同意ナクシテ告訴ヲ爲シ及自己ノ持分ニ對スル損害ノ賠償ヲ請求シ又ハ自己ノ持分ニ應ジテ前條ノ利益ノ返還ヲ請求スルコトヲ得
第三十五條 僞作ニ對シ民事ノ訴訟ヲ提起スル場合ニ於テハ既ニ發行シ

タル著作物ニ於テ其ノ著作權者トシテ氏名ヲ掲ケタル者ヲ以テ其ノ著作權者ト推定ス
無名又ハ變名著作物ニ於テハ其ノ著作權者トシテ氏名ヲ掲ケタル者ヲ以テ其ノ發行者ト推定ス
未ダ發行セサル脚本及樂譜ノ興行ニ關シテハ其ノ興行ニ著作權者トシテ氏名ヲ顯ハシタル者ヲ以テ其ノ著作權者ト推定ス
著作權者ノ氏名ヲ顯ハササルトキハ其ノ興行者ヲ以テ其ノ著作權者ト推定ス
第三十六條 僞作ニ關シ民事ノ出訴又ハ刑事ノ起訴アリタルトキハ裁判所ハ原告又ハ告訴人ノ申請ニ依リ保證ヲ立テシメ又ハ立テシメシテ假ニ僞作ノ疑アル著作物ノ發賣頒布ヲ差止メ若ハ之ヲ差押ヘ又ハ其ノ興行ヲ差止ムルコトヲ得
前項ノ場合ニ於テ僞作ニ非サル旨ノ判決確定シタルトキハ申請者ハ差止又ハ差押ヨリ生シタル損害ヲ賠償スルノ責ニ任ス
第三章 罰則
第三十七條 僞作ヲ爲シタル者及情ヲ知テ僞作物ヲ發賣シ又ハ頒布シタル者ハ五十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十八條 第十八條ノ規定ニ違反シタル者ハ三十圓以上三百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十九條 第二十條及第三十條第二項ノ規定ニ違反シ出所ヲ明示セズシテ複製シタル者並第三十條第四項ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス
第四十條 著作權ニ非ラサル者ノ氏名稱號ヲ附シテ著作物ヲ發行シタル者ハ三十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス
第四十一條 著作權ノ消滅シタル著作物ト雖モ之ヲ改竄シテ著作者ノ意ヲ害シ又ハ其ノ題號ヲ改メ若ハ著作者ノ氏名稱號ヲ隱匿シ又ハ他人ノ著作物ト詐稱シテ發行シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス
第四十二條 虛偽ノ登錄ヲ受ケタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス
第四十三條 僞作物及專ラ僞作ノ用ニ供シタル器械器具ハ僞作者、印刷者發賣者及頒布者ノ所有ニ在ル場合ニ限リ之ヲ沒收ス
第四十四條 本章ニ規定シタル罪ハ被害者ノ告訴ヲ待テ其ノ罪ヲ論ス但シ第三十八條ノ場合ニ於テ著作權者ノ死亡シタルトキ並第四十條乃至第

四十二條ノ場合ハ此限ニ在ラス
第四十五條 本章ノ罪ニ對スル公訴ノ時效ハ二年ヲ經過スルニ因リテ完成ス
第四章 附則
第四十六條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
明治二十六年法律第十六號版權法明治二十年勅令第七十八號脚本樂譜條例明治二十年勅令第七十九號寫眞權條例ハ本法施行ノ日ヨリ廢止ス
第四十七條 本法施行前ニ著作權ノ消滅セサル著作物ハ本法施行ノ日ヨリ本法ノ保護ヲ享有ス
第四十八條 本法施行前僞作ト認メラレサリシ複製物ニシテ既ニ複製シタルモノ又ハ複製ニ著手シタルモノハ之ヲ完成シテ發賣頒布スルコトヲ得
前項ノ複製ノ用ニ供シタル器械器具ノ現存スルトキハ本法施行後五年間仍其ノ複製ノ爲ニ之ヲ使用スルコトヲ得
第四十九條 本法施行前翻譯シ又ハ翻譯ニ著手シ其ノ當時ニ於テ僞作物ト認メラレサリシモノハ之ヲ完成シテ發賣頒布スルコトヲ得但シ其ノ翻譯物ハ本法施行後七年内ニ發行スルコトヲ要ス
第五十條 本法施行後五年間仍之ヲ複製スルコトヲ得
第五十一條 本法施行前既ニ興行シ若ハ興行ニ著手シ其當時ニ於テ僞作物ト認メラレサリシモノハ本法施行後五年間仍之ヲ興行スルコトヲ得
第五十二條 第四十八條乃至第五十條ノ場合ニ於テハ命令ノ定ムル手續ヲ履行スルニ非サレハ其ノ複製物ヲ發賣頒布シ又ハ興行スルコトヲ得
勅令第六十七號
第一條 帝國臣民カ帝國ニ於テ享有スル特許權意匠權商標權實用新案權及著作權ノ效力ハ關東州及帝國カ治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル外國ニ在ル帝國臣民ニ及フモノトス
第二條 特許法意匠法商標法實用新案法及著作權法中ノ罪ニ關スル規定ハ關東州及帝國カ治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル外國ニ在ル帝國臣民

著作權ニ關スル勅令

(明治四十一年勅令第二百一號ノ改正)

ニ對シ之ヲ適用ス

本令ハ明治四十四年五月二十八日ヨリ之ヲ施行ス

著作權法ヲ朝鮮ニ施行

(勅令第三百三十八號)

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條ニ依リ著作權法ヲ朝鮮ニ施行スルコトニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

著作權ヲ臺灣ニ施行

(明治三十二年六月二十二日)

朕著作權法ヲ臺灣ニ施行スルノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム著作權法ハ明治三十二年七月十五日ヨリ臺灣ニ施行ス

著作權ニ關スル登録手續

(明治四十三年六月十五日、内務省令第二十三號)

- 第一條 著作權ニ關スル登録ヲ受ケムトスル者ハ本手續ニ依リ内務大臣ニ願出ヘシ
第二條 登録願書ニハ左ノ區別ニ從ヒ各列記事項ヲ記載スルヲ要ス
一 相續登録ノ場合
著作物ノ題號及冊(箇)數
著作權者ノ氏名
相續人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)
讓渡又ハ質入登録ノ場合
著作物ノ題號及冊(箇)數
讓渡人又ハ質入人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)

讓受人又ハ質入人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)

三 實名登録ノ場合
著作物ノ題號及冊(箇)數
著作權者ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)
發行者ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)

四 質權相續登録ノ場合
著作物ノ題號及冊(箇)數
質入登録ノ年月日及番號
質取人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)

五 質權讓渡登録ノ場合
著作物ノ題號及冊(箇)數
質權讓渡人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)
質權讓受人ノ氏名、住所(外國人ハ國籍及住所)

六 登録ノ更正變更抹消ノ場合
登録ノ年月日及番號
更正、變更、抹消ノ事項及其ノ理由
願人ノ氏名住所

前項第一號乃至第三號ノ場合ニ於テハ願書ニ著作物ノ明細書ヲ添付スルノ外尙第一號及第三號ノ場合ニ於テハ戶籍謄本ヲ添付スヘシ
第三條 著作物ノ明細書ニハ左ノ事項ヲ記載スルヲ要ス
一 著作物ノ題號
二 著作權者ノ氏名稱號
三 著作ノ年月日
四 發行又ハ興行ノ年月日若發行又ハ興行ヲ爲ササルトキハ其ノ旨
五 著作物ノ内容又ハ體裁若著作物ノ體裁ヲ明瞭ナラシムル爲メ必要ナルトキハ其ノ圖面
六 著作物ニ付登録ヲ受ケタルコトアル場合ハ前登録ノ年月日
第七條 内務大臣ハ第一條ノ願出アリタルトキハ之ヲ登録簿ニ登録シ官

報ニ公告ス

第五條 登録簿ノ閲覧又ハ其ノ謄本若クハ抄本ノ下付ハ何人モ之ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求ハ書面ヲ以テシ且ツ登録ノ年月日若クハ登録番號ヲ記入スヘシ

- 第六條 前條ノ請求ヲ爲サムトスル者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納ムヘシ
一 登録簿ノ閲覧 金 參拾錢
二 登録簿謄本ノ下付 原簿一枚毎ニ 金 參拾錢
三 登録簿抄本下付 金 貳拾錢
前項ノ手数料ハ收入印紙ヲ用ユルモノトス
第七條 登録簿ノ閲覧ニ關スル日時ハ別ニ之ヲ定ム

本令ハ明治四十三年法律第六十三號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十二年内務省令第二十八號ハ之ヲ廢止ス

著作權不明ノ著作物ニ關スル件

(明治三十二年六月、内務省令第二十七號)

著作權法第二十七條ニ依リ著作物ヲ發行又ハ興行セントスル者ハ其ノ由著作物ノ題號等ヲ官報及東京ノ四社以上ノ重ナル新聞紙並ニ著作權者ノ氏名住所明ナル場合ハ其居住地ノ新聞紙ニ七日以上廣告スヘシ

登録税法鈔錄

(明治四十三年六月十四日、法律第六十四號)

登録税法第十條著作權ニ關シ登録ヲ受ケタルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
一 著作權ノ移轉 每一件 金 一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金 五圓
價權金額 十分ノ六

二 著作權ヲ目的トスル質權ノ設定 每一件 金 五十錢
相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金 一圓

三 前條ノ權利ノ移轉 每一件 金 二十錢
無名又ハ變名著作物ノ著作權者ノ實名登録 每一件 金 二十錢

四 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金 二十錢
價權金額ニ因リ課税額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ價權金額ナキトキハ價權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ價權金額ト看做ス

著作權ニ關スル登録簿閲覧日

(明治三十六年六月、内務省令第七十三號)

著作權ニ關スル登録簿ハ左ノ日時ニ於テ閲覧セシムルモノトス
一 毎水曜日 午前十時ヨリ午後三時迄

著作權ニ關スル願書式

(第一書式)

一 著作物ノ題號 冊(箇)數
此登録税金何圓也

二 收入印紙
右著作權登録相成度此段願候也

三 年月日 住所及原籍
著作權者(又ハ發行者) 氏 名印

四 内務大臣宛
(乙) 著作權讓渡(質入)登録願
冊(箇)數
此登録税金何圓也

收入
右著作物ハ今般誰ヨリ誰ニ讓渡(質入)候間登錄相成度雙方連署ヲ以テ此段相願候也

年月日
住所及原籍
讓渡(質入)人 氏 名印
住所及原籍
讓受(質取)人 氏 名印

(第二書式)
實名登錄願
一著作物ノ題號
冊(箇)數
此登錄税金何圓也

收入
右著作物ハ兼ニ何(稱號)處作トシテ(無名ニテ)發行者誰(氏名)ノ名義ヲ以テ發行候處今般左記ノ通實名ノ登錄相成度發行者連署ヲ以テ此段相願候也

年月日
住所及原籍
著作人 氏 名印
住所及原籍
發行者 氏 名印

出版法

第一條 凡ソ機械會密其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハス文書圖畫ヲ印刷シテ之ヲ發賣シ又ハ頒布スルヲ出版ト云ヒ其ノ文書ヲ著述シ又ハ編纂シ若ハ圖畫ヲ作爲スル者ヲ著作ト云ヒ發賣頒布ヲ擔當スル者ヲ發行者ト云ヒ印刷ヲ擔當スル者ヲ印刷者ト云フ

第二條 新聞紙又ハ定期ニ發行スル雜誌ヲ除クノ外文書圖畫ノ出版ハ總テ此ノ法律ニ依ルヘシ但シ專ラ學術、技藝、統計、廣告ノ類ヲ記載スル雜誌ハ此ノ法律ニ依リ出版スルコトヲ得

第三條 文書圖畫ヲ出版スルコトヲ得

第四條 官廳ニ於テ文書圖畫ヲ出版スルコトキハ其ノ官廳ヨリ發行前ニ製本ニテ內務省ニ送附スヘシ

第五條 出版者又ハ其ノ相續者及發行者連印ニテ之ヲ差出スヘシ但シ非賣品ハ著作人又ハ發行者ノミニシテ届出ルコトヲ得

第六條 出版者又ハ其ノ相續者又ハ發行者ヨリ差出スヘシ

第七條 文書圖畫ノ發行者ハ其ノ氏名、住所及發行ノ年月日ヲ其ノ文書圖畫ノ末尾ニ記載シ住所ト印刷所ト同シカラサルコトキハ印刷所ヲモ記載スヘシ

第八條 文書圖畫ノ印刷者ハ其ノ氏名、住所及印刷ノ年月日ヲ其ノ文書圖畫ノ末尾ニ記載シ住所ト印刷所ト同シカラサルコトキハ印刷所ヲモ記載スヘシ

第九條 印刷所若數人ノ共有ニ保ルトキハ營業上其ノ印刷所代表スル者ヲ以テ印刷者トス

第十條 印刷所ニシテ若營業上慣行ノ名稱アルモノハ其ノ名稱ヲモ記載スヘシ

第十一條 書簡、通信、報告、社則、契約、引札、諸書ノ番附諸種ノ用紙證書ノ類及寫眞ハ第三條第六條第七條第八條ニ據ルヲ要セズ但シ第十六條第十七條第十八條第十九條第二十條第二十一條第二十六條第二十七條ニ觸ルル者ハ此ノ法律ニ依テ處分ス

第十二條 文書圖畫ノ冊號ヲ逐ヒ順次ニ出版スル者ハ其ノ都度第三條ノ手續ヲ爲スヘシ但シ雜誌ニ在テハ內務大臣ノ許可ヲ經テ其ノ手續ヲ省略スルコトヲ得此ノ法律ニ依リ出版スル雜誌ニシテ十二箇月間一回ヲモ發行セサルハ廢刊シタルモノト看做スヘシ

第十一條 一タヒ出版者ヲ爲シタル文書圖畫ノ再版ハ出版者ヲ要セズト雖若改正増減シ又ハ註解附録、繪畫等ヲ加ヘタルトキハ仍第三條ニ依ルヘシ

第十二條 演說者ハ講義ノ筆記ハ演說者若ハ講義者ヲ以テ著作トス但シ筆記者ニ於テ演說者若ハ講義者ノ承諾ヲ得テ自ラ之ヲ出版スルトキハ筆記者ヲ著作ト看做スヘシ此ノ場合ニ於テ記載ノ事項第十六條第十七條第十八條第十九條第二十條第二十六條第二十七條ニ觸ルルコトキハ演說者若ハ講義者若ハ筆記者ト同ク其ノ罪ヲ論ス

第十三條 公刊ノ席ニ於テ爲シタル演說ノ新聞紙若ハ雜誌ノ通信者ニ於テ筆記シ其新聞紙ハ雜誌ニ記載シタルモノ及總テ演說者講義者ノ承諾ヲ經シテ其ノ筆記ヲ出版シタルモノニ關シテハ演說者若ハ講義者ハ著作ノ責任ニ任セス

第十四條 公刊ノ席ニ於テ爲シタル演說ノ外ハ講義者又ハ演說者ノ承諾ヲ經ルニ非サレバ他人ニ於テ其筆記ヲ出版スルコトヲ得ズ但シ本項ニ違フ者ハ版權法ニ據リ其ノ責任ニ任セス

第十五條 二種以上ノ著作若ハ演說講義ノ筆記ヲ編纂シテ一部ノ書ト爲ストキハ編纂者ト看做スヘシ

第十六條 前條第一項ノ末段及第二項第三項ハ本條ニ適用スヘシ

第十七條 翻譯ハ翻譯者ヲ以テ著作ト看做スヘシ

第十八條 學校、會社、協會等ニ於テ著作ノ名義ヲ以テ出版スル文書圖畫ハ其出版者ニ署名シタル代表者ヲ以テ著作ト看做スヘシ

第十九條 罪犯ヲ曲庇シ又ハ刑事ニ觸レタル者若ハ刑事裁判中ノ者ヲ救護シ若ハ賞恤スルノ文書ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十條 重罪輕罪ノ豫審ニ關スル事項ハ公判ニ付セサル以前ニ於テ之ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十一條 傍聽ヲ禁シタル訴訟ノ事項ハ之ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十二條 外交軍事其ノ他官廳ノ機密ニ關シ公ニセサル官ノ文書及官廳ノ議事ハ當該官廳ノ許可ヲ得ルニ非サレバ之ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十三條 法律ニ依リ傍聽ヲ禁シタル公會ノ議事ハ之ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十四條 安寧秩序ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムル文書圖畫ヲ出版シタルトキハ內務大臣ニ於テ其ノ發賣頒布ヲ禁シ其ノ刻版及ヒ印本ヲ差押フルコトヲ得

第二十條 外國ニ於テ印刷シタル文書圖畫ニシテ安寧秩序ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルコトキハ內務大臣ハ其ノ文書圖畫ノ內國ニ於ケル發賣頒布ヲ禁シ其ノ印本ヲ差押フルコトヲ得

第二十一條 軍事ノ機密ニ關スル文書圖畫ハ當該官廳ノ許可ヲ得ルニ非サレバ之ヲ出版スルコトヲ得ズ

第二十二條 第三條ノ届出ヲ爲サスシテ文書圖畫ヲ出版シタル者ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十三條 第六條ヲ犯ス者ハ十一日以上三月以下ノ輕禁錮又ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十四條 發行者自己ノ氏名、住所又ハ發行ノ年月日又ハ印刷者ノ氏名、住所又ハ印刷ノ年月日ヲ其ノ發行スル文書圖畫ニ記載セズ其ノ之ヲ記載スルモ實ヲ以テセサル者ハ二十圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十五條 印刷者自己ノ氏名、住所又ハ印刷ノ年月日ヲ其ノ印刷スル所ノ文書圖畫ニ記載セズ若ハ之ヲ記載スルモ實ヲ以テセサル者ハ罰金ニ處ス

第二十六條 住所ト印刷所ト同シカラサルコトキ及印刷所ニシテ營業上慣行ノ名稱アルコトキ印刷所及ヒ名稱ヲ記載セサル者亦前項ニ同シ

第二十七條 政體ヲ變壞シ國憲ヲ紊亂セムトスル文書圖畫ヲ出版シタルコトキハ著作人、發行者、印刷者ヲ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二十八條 風俗ヲ壞亂スル文書圖畫ヲ出版シタルコトキハ著作人、發行者ヲ十一月以上六月以下ノ輕禁錮又ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十九條 第十六條第十七條第十八條第二十一條ニ觸ルル文書圖畫ヲ出版シタルコトキハ著作人、發行者ヲ十一月以上一年以下ノ輕禁錮又ハ十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十條 第二十九條ニ依リ發賣頒布ヲ禁セラレタル文書圖畫ヲ發賣頒布シタル者罰金ニ同シ其ノ未タ發賣頒布セサル文書圖畫ハ之ヲ沒收ス

第三十一條 第二十六條第二十七條第二十八條ノ場合ニ於テ刻版及印本ハ檢事ニ於テ假ニ之ヲ差押フルコトヲ得

第三十二條 前條ノ差押ヲ爲ストキハ製本ノ體裁ニヨリ其ノ差押ヲヘキ部分ト分割シ得ルニ於テハ之ヲ分割スルコトアルヘシ

第三十三條 文書圖畫ヲ出版シ因テ誹毀ノ訴ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ

私行ニ渉ルモノヲ除クノ外裁判所ニ於テ専ラ公益ノ爲ニスルモノト認
ムルトキハ被告人ニ事實ノ證明ヲ許スコトヲ得若シテ證明シタルトキ
ハ其ノ罪ヲ免ス損害賠償ノ訴ヲ受ケタルトキモ亦同シ
第三十二條 此ノ法律ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ自首減輕、再犯加重、數罪
俱發ノ例ヲ用キス
第三十三條 此ノ法律ニ關スル公訴ノ時効ハ一年ヲ經過スルニ因テ成就
ス
第三十四條 此ノ法律ニ依リ出版スル雜誌ニシテ其ノ記載ノ事項第二條
ノ範圍外ニ渉ルトキハ内務大臣ハ此ノ法律ニ依リテ出版スルコトヲ差
止ムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ一箇年ヲ經ルニ非サレハ更ニ此ノ法
律ニ依リ出版スルコトヲ得ス
第三十五條 文書圖書ヲ印刷スルトキハ直ニ發賣頒布セスト雖其ノ目的
發賣頒布ニ在ルモノハ總テ其ノ法律ニ依ル

出版法ニ據リ刻版印本ヲ差押ヘタルトキ取 扱處分方

(明治二十九年二月五日內務省訓
令第二號廳府縣(東京府ヲ除ク))

【新聞紙條例第二十條】及出版法第十九條ニ據リ(新聞紙若クハ)刻版
及印本ヲ差押ヘタルトキハ當該官廳ニ於テ嚴密ニ封印ヲ施シ發行人若
クハ發行者及刻版所有者ヲシテ看守セシムルコトヲ得若シ發行人若ク
ハ發行者及刻版所有者ノ承諾ヲ得タルトキハ警察官立合ノ上其【新聞
紙若クハ】刻版及印本ヲ破棄セシムルモ妨ナシ但明治二十一年一月訓
令第四五號訓令第二項中第五及第四項ハ自今消滅シタルモノト心得ヘシ

文部省版權所有圖書翻刻出版ニ關スル規程

(明治二十七年八月十一日
文部省令第二十二號)

文部省版權所有ノ圖書ノ翻刻出版ニ關シ規定スルコト左ノ如シ
第一條 文部省版權所有ノ圖書ハ其ノ種類ニ依リ明治二十七年十二月十
一日以後此ノ省令ノ規定ニ依リ廣ク翻刻出版ヲ許可スヘシ
認定スルモノトス
前項教師用ノ圖書トハ教授スヘキ事項、教授上ノ注意及應用ニ關スル
事項等ヲ記載シタル圖書又ハ生徒ニ示スル目的トスル掛圖類ヲ謂フ
第二條 教科用圖書ノ發行者ハ其ノ圖書ノ檢定ヲ朝鮮總督府ニ出願スル
コトヲ得
前項ノ出願者ニシテ朝鮮内ニ住所ヲ有セサルトキハ檢定ニ關スル一切
ノ事項ヲ代理シシムルカ爲朝鮮内ニ住所ヲ有スル者ニ就キ代理人ヲ定
ムヘシ但シ此ノ場合ニ於テハ檢定願書ニ委任狀寫ヲ添ヘテ提出スヘシ
第一項ノ場合ニ於テ發行者數名アルトキハ其ノ中ニ就キ代表者ヲ定ム
ヘシ
第三條 第二條ニ依リ檢定ヲ出願スル者ハ第一號書式ノ願書ニ檢定料及
圖書刊本二部ヲ添ヘテ提出スヘシ
圖書ハ其ノ全部補ヒタルモノニ非サレハ之ヲ檢定セズ
檢定料ハ圖書一種ニツキ其ノ目的トスル學校一種毎ニ該圖書ノ定價ノ
二十倍トス但シ掛圖ニリ限其定價ノ二倍トス
第四條 檢定料ハ收入印紙ヲ以テ納付スヘシ
已ニ納メタル檢定料ハ何等ノ事由アルモ之ヲ還付セズ
第五條 第二條ニ依リ檢定ヲ出願シタル圖書中項少ノ修正ヲ加フレハ檢
定ヲ與フルコトヲ得ヘシト認ムルモノアルトキハ其ノ修正ヲ要スヘキ
箇所ヲ檢定出願者ニ指示スヘシ
第六條 前條ニ依リ圖書中修正ヘキ箇所ヲ指示セラレタルトキハ一年
以内ニ修正ヲ加ヘテ出版シ第二號書式ニ依リ該圖書二部ヲ添ヘ其ノ圖
書ノ檢定ヲ追願スヘシ但シ極メテ輕易ノ修正ニ過キサレバ正誤表
ヲ添附セシメ又ハ修正紙ヲ貼付セシメテ本項ノ手續ヲ略スルコトアル
ヘシ
前項ノ期限内ニ修正追願ヲ爲ササルトキハ檢定ノ出願ヲ取下ケタルモ
ノト看做ス
第七條 檢定シタル圖書ハ朝鮮總督府官報ニ其ノ名稱、冊數、定價、目
的トスル學校及學科ノ種類、生徒用又ハ教師用ノ區別、發行及檢定年
月日、該圖書ニ署名セル著作者及發行者ノ住所姓名ヲ公告スヘシ
第八條 檢定ヲ得タル圖書ハ每冊表紙又ハ扉等ノ見易キ所ニ左ノ事ヲ記
載スヘシ

但翻刻出版ヲ許可スヘキ圖書ノ名目ハ官報ヲ以テ公告スヘシ
第二條 翻刻出版ノ許可ヲ得ント欲スル者ハ其圖書ノ名目及翻刻出版シ
テ發賣スヘキ定價ヲ具シ文部大臣ニ願出ヘシ
前項及其ノ他此ノ省令ノ條項ニ依リ文部大臣ニ提出スヘキ文書ハ總テ
地方長官ヲ經由スヘシ
第三條 翻刻出版ノ圖書ハ紙質脆弱又ハ粗惡ナルヘカラス印刷鮮明ニシ
テ製本鞏固ナルヲ要ス
第四條 翻刻出版ノ圖書ハ大小字體圖書冊數枚數及每行ノ字數ハ原本ト
異ナルヘカラス但圖書ノ種類又ハ部分ニ依リ本文ノ制限ニ依ラサラン
トスルトキハ見本ヲ添ヘテ豫メ文部大臣ノ許可ヲ受クヘシ
第五條 翻刻出版ノ圖書ハ每冊ニ翻刻出版許可ノ年月日ヲ明記スヘシ
第六條 翻刻出版ノ許可ヲ得タル後定價ヲ變更セントスルトキハ豫メ文
部大臣ノ許可ヲ受クヘシ
第七條 翻刻出版ノ圖書ハ見本三部ヲ文部省ニ差出シ檢査ヲ受クヘシ其
ノ檢査ヲ經タル後ニアラサレハ發行スルコトヲ得改版シタルトキモ
亦同シ
第八條 翻刻出版ノ許可ヲ得タル後三箇月ヲ經テ出版セサルトキハ翻刻
出版許可ノ效ヲ失フ
第九條 翻刻出版者ニ於テ定價ヲ超エタル價格ヲ以テ其ノ圖書ヲ發賣シ
又ハ文部省ノ檢査ヲ經タル見本ト異ナルモノヲ發行シ其ノ他前條ノ
規定ニ背クトキハ文部大臣ハ何時ニテモ翻刻出版ノ許可ヲ取消スヘシ
第十條 前條ニ依リノ外文部大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ翻刻出版
者ヲシテ特ニ契約書ヲ差出サシメ相當ノ保證金ヲ納付セシムルコトヲ
ルヘシ
第十一條 地方長官ハ其ノ管内ニ行ハル、翻刻出版ノ圖書ヲ監視シ若シ
此ノ省令ノ規定ニ背クモノアルトキハ文部大臣ニ報告スヘシ

朝鮮教科用圖書檢定規程

(明治四十五年六月一日朝鮮
總督府令第四百十二號)

第一條 教科用圖書ノ檢定ハ普通學校、高等普通學校、女子高等普通學
校、實業學校又ハ私立學校ノ生徒用又ハ教師用ノ圖書ニ適スルコトヲ
一 檢定年月日
二 朝鮮總督府檢定済
三 目的トスル學校
四 生徒用教師用ノ區別(掛圖ニ限リ之ヲ省ク)
第九條 檢定ヲ得タル圖書ノ出版シタルトキハ其ノ都府發行後三日内ニ
該圖書二部ヲ納付スヘシ
第十條 檢定ヲ得タル圖書ノ名稱、冊數、定價及其ノ内容ニ變更アリタ
ルトキハ檢定ハ其ノ效力ヲ失フ
第十一條 前條ノ場合ニ於テ更ニ其ノ圖書ノ檢定ヲ出願スルトキハ第三
號書式ノ願書ニ圖書刊本二部ヲ添ヘ提出スヘシ此ノ場合ニハ檢定料ヲ
要セス但シ其ノ圖書ノ定價ヲ増加シタル場合ニ於テハ第三條第三項ニ
準シ其ノ差額ヲ納付スヘシ
第十二條 檢定ヲ得タル圖書ニ署名セル著作者又ハ發行者ノ住所姓名ニ
異同ヲ生シタルトキハ其ノ事項ヲ届出ツヘシ
第十三條 朝鮮總督府官報ニ於テ必要ト認ムルトキハ檢定シタル圖書ノ修正ヲ
命スルコトアルヘシ
第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ朝鮮總督府官報ニ檢定ヲ取消
スコトアルヘシ
一 第八條、第九條又ハ第十二條第一項ノ規定ニ違反シタルトキ
二 第十三條ノ命令ニ從ハサルトキ
三 檢定圖書ニシテ朝鮮總督府ニ納付シタル圖書ニ比シ紙質、印刷又
ハ製本粗惡ナルモノヲ發賣シタルトキ
四 其ノ内容教科用ニ不適當トナリタルトキ
第十五條 圖書ノ檢定ヲ取消シタルトキハ朝鮮總督府官報ニ之ヲ公告ス
第十六條 檢定ヲ得サル圖書又ハ檢定ノ效力ヲ失ヒタル圖書ニ朝鮮總督
府檢定済其ノ他之ニ類スル文字ヲ記載シテ發行シタル者ハ五十圓以下
ノ罰金ニ處ス其ノ情ヲ知りテ受託販賣シタル者亦同シ

附 則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行前ニ提出シタル教科用圖書檢定願書ニシテ處分未済ノモノハ本
令施行ノ日ニ於テ本令ニ依リ提出シタルモノト看做ス

明治四十三年十一月一日以前ニ檢定シタル圖書ハ刊本ニ在リテハ明治四十七年三月一日限未發行ノモノニ在リテハ本令施行ノ日より六月ヲ經過シタルトキハ其ノ檢定ノ效力ヲ失フ
前項ノ刊本圖書ニシテ其ノ效力ヲ失ヒタル日ヨリ五十日以内ニ更ニ檢定ヲ出願スルトキハ檢定料ヲ要セス
明治四十三年十月一日以降檢定シタル刊本圖書ハ本令ニ依リ檢定シタルモノト看做ス
前項ニ依リ檢定シタル圖書ニシテ本令施行ノ日より一年以内ニ發行セサルモノハ其ノ檢定ノ效力ヲ失フ

(第一號書式)
教科用圖書檢定願
(印紙貼付ノ場所)

圖書ノ名稱	卷數ノ記號	定價	目的トスル學校	生徒又ハ教員ノ用ノ區別	發行ノ年月日	著作者ノ姓名	發行者ノ姓名

右ノ圖書檢定相成度該圖書二部並檢定料金………相添へ此段相願候也
年月日
朝鮮總督宛
住所
請願者 姓 名印

(第二號書式)
教科用圖書檢定追願

圖書ノ名稱	卷數ノ記號	定價	目的トスル學校	生徒又ハ教員ノ用ノ區別	發行ノ年月日	著作者ノ姓名	發行者ノ姓名

右ノ圖書檢定相成度該圖書二部並檢定料金………相添へ此段相願候也
年月日
朝鮮總督宛
住所
請願者 姓 名印

右ハ年月日附檢定出願致候處年月日ノ御指示ニ基キ今般修正發行致候間御檢定相成度該圖書二部相添へ此段相願候也
年月日
朝鮮總督宛
住所
請願者 姓 名印

(第三號書式)
教科用圖書改正檢定願
(印紙貼付ノ場所)

圖書ノ名稱	卷數ノ記號	定價	目的トスル學校	生徒又ハ教員ノ用ノ區別	發行ノ年月日	著作者ノ姓名	發行者ノ姓名

右ハ年月日檢定済ノ處前記ノ通り變更ノ上發行致候ニ付御檢定相成度該圖書二部(並檢定料增加ニ對スル差額金)相添へ此段相願候也
年月日
朝鮮總督宛
住所
請願者 姓 名印

軍隊教育用圖書檢閱規則
(大正七年一月十一日)
(陸軍省令第二號)

第一條 軍隊教育ノ目的ヲ以テ陸軍官憲ニ於テ發行シタル文書圖書ノ翻刻物ハ陸軍官憲ノ檢閱ヲ受ケタルモノニ限リ軍隊ニ使用セシム
第二條 本規則ニ依リ檢閱スヘキ文書圖書ノ名目ハ之ヲ告示ス
第三條 第一條ノ文書圖書ヲ翻刻スル者ハ其ノ翻刻物ノ檢閱ヲ陸軍官憲ニ出願スルコトヲ得
前項ノ檢閱ハ東京府下ニ在リテハ陸軍省其ノ他ノ地ニ在リテハ所在地附近ノ軍隊ニ於テ之ヲ行フ

第四條 翻刻物ニハ左ノ各號ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス

- 一 翻刻物ノ體裁ハ概ネ陸軍官憲ニ於テ發行シタルモノト同一ナルコト
- 二 翻刻物ハ其ノ色別、梯尺、文字ノ大小、字體、圖畫、冊數、枚數、行數及毎行ノ字數ハ陸軍官憲ニ於テ發行ノモノト異ナルヘカラス
- 三 翻刻物ハ紙質脆弱又ハ粗惡ナルヘカラス且印刷鮮明ニシテ製本鞏固ナルコト
- 四 翻刻物中伸製縮製又ハ數種ヲ合本トスル必要アル場合ニハ見本ヲ添ヘ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケヘシ
- 五 檢閱済ノ翻刻物ヲ檢閱シ前條ノ條件ヲ具備シタルモノナルトキハ出願人ニ檢閱済證ヲ交付ス
- 六 檢閱済ノ翻刻物ニハ其ノ表紙アルモノハ題名ノ右肩ニ、其ノ他ノモノニ在リテハ見易キ位置ニ「大正何年何月何日(改版シタルモノニ在リテハ第何版)陸軍省(陸軍某隊)檢閱済」ト記載スヘシ
- 七 檢閱済ノ翻刻物ヲ改版シタルトキハ前ニ交付シタル檢閱済證ハ其ノ效力ヲ失フ
- 八 檢閱済ヲ受ケサル文書圖書ノ翻刻物ニ第六條ノ記載ヲ爲シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

通俗圖書認定規程
(大正二年七月二十六日)
(文部省令第二十二號)

第一條 圖書ノ著作者又ハ發行者ハ其ノ著作又ハ發行ニ係ル圖書ニシテ通俗教育ノ趣旨ニ適スト思惟シタルトキハ該圖書三部ヲ文部省ニ提出シ其ノ認定ヲ申請スルコトヲ得
第二條 認定済ノ圖書ニハ發行者ニ於テ文部省認定ノ文字ヲ記入スルコトヲ得但シ認定ヲ經タル後内容ヲ變更シタル圖書ニ關シテハ此ノ限ニ在ラス
第三條 認定済ノ圖書ノ名稱冊數ハ定價發行ノ年月日並著作者及發行所

ハ官報ヲ以テ之ヲ公示ス
附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ明治四十四年文部省告示第二百三十七號通俗教育調査委員會通俗圖書審査規程ニ依リ認定ヲ申請セル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ申請シタルモノト看做ス
本令施行前通俗教育調査委員會ニ於テ認定シタル圖書ハ本令ニ依リ之ヲ認定シタルモノト看做ス

豫約出版法
(明治四十三年四月十五日法律第五十五號)

第一條 代金ノ全部又ハ一部ヲ前收シ文書圖書ノ頒布ヲ豫約スル出版ニ對シテハ出版法ニ依リ外尙本法ヲ適用ス
第二條 發行者ハ左ノ事項ヲ記載シ内務大臣ニ届出ツヘシ
一 題號
二 發行ノ年月日及順次發行ノ場合ハ其ノ豫定年月日
三 著作者ノ氏名
四 内容、製本及紙數ノ概要
五 豫約定價及代金前收ノ方法
六 發行所
七 發行者ノ氏名、生年月日、法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名
前項ノ届出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ豫約手續ニ著手ノ日ヨリ十日以前管轄地方官廳ニ之ヲ差出スヘシ
第三條 豫約出版物ニ付出版法ニ依リテ爲ス出版屆書ニハ第二條ニ依リテ届出ヲ爲シタルコト及其ノ年月日ヲ記載スヘシ
第四條 發行者又ハ其ノ法定代理人ハ第二條ノ届出ト同時ニ保證金トシテ管轄地方官廳ニ左ノ金額ヲ納ムヘシ
一 豫約定價十圓未満ハ金五百圓
二 豫約定價十圓以上ハ金千圓
保證金ハ命令ヲ以テ定ムル種類ノ有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
第五條 發行所、發行者ノ法定代理人、發行者法人ナルトキハ其ノ名稱

及代表者ニ變更アリ又ハ發行者能力ヲ失ヒ死亡若ハ解散シ又ハ死亡若ハ解散ニ因リ法律上豫約出版ヲ廢絶スルノ已ムヲ得サルニ至リタルトキハ十日以内ニ内務大臣ニ届出ヘシ

前項ノ届出ハ書面ヲ以テシ發行者又ハ其ノ法定代理人、其ノ死亡ニ係ルトキハ相續人、相續人定マラス又ハ相續人ナキトキハ戶主若ハ同居ノ親族、法人ノ合併ニ依ル解散ニ係ルトキハ其ノ法人ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人破産ニ因ル解散ニ係ルトキハ破産管財人ヨリ管轄地方官廳ニ差出スヘシ

第六條 法律上已ムヲ得サルニ非サル豫約出版ノ廢絶又ハ第二條第一項第一號乃至第五號ノ事項ノ變更及死亡若ハ解散ニ因ラサル發行者ノ變更ハ新舊發行者又ハ其ノ法定代理人ヨリ其ノ事由ヲ具シタル書面ヲ以テ豫メ管轄地方官廳ヲ經由シ内務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

別項ノ許可ハ豫約當事者ノ解除權行使ヲ妨ケラルコトナシ

第七條 相續人又ハ法人ノ合併ニ因リ其ノ權利及義務ヲ承繼シタル法人ハ豫約出版ニ關スル權利及義務ヲ承繼ス

第八條 保證金ニ對スル權利及義務ハ發行者變更ノ場合ニ於テ承繼發行者之ヲ承繼ス

第九條 保證金公適法ニ豫約出版ヲ廢絶シ又ハ完全ニ豫約ヲ履行シタル後ニ非サレハ其ノ還付ヲ請求シ又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法令ヲ適用シ又ハ豫約解除若ハ豫約不履行ニ因リ代金返還若ハ損害賠償ヲ命スル判決ヲ執行スルハ此ノ限ニ在ラス

第十條 發行者又ハ其ノ法定代理人ハ保證金ノ開額ヲ生シタル場合ニ於テ之ヲ填補スヘシ

第十一條 第二條、第四條ノ規定ニ依ラスシテ豫約手續ニ著手シ又ハ第六條若ハ第九條ニ違反シ又ハ管轄地方官廳ノ督促ヲ受ケタル後七日以内ニ保證金ヲ填補セザル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十三條 本法ハ新聞紙、出版法第二條但書ニ依ル雜誌及官廳ニ於テ出

版セル文書圖書ニ之ヲ適用セス

(備考) 明治三十三年法律第五十二條ノ條文左ノ如シ

法人ニ於テ租稅及業煙草專賣ニ關シ事犯アリタル場合ニ關スル件

第一條 法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ租稅及業煙草專賣ニ關スル法規ヲ犯シタル場合ニ於テハ各法規ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス但シ其ノ罰則ニ於テ罰金科料以外ノ刑ニ處スヘキコトヲ規定シタルトキハ法人ヲ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二條 法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

第三條 法人ヲ處罰スルノ裁判確定シタル日ヨリ罰金ニ關シテハ一月以内科料ニ關シテハ十日以内ニ之ヲ納完セザルトキハ民事訴訟法第六編ノ規定ニ從ヒテ其ノ執行ヲ爲ス此ノ場合ニ於テハ檢事ノ命令ヲ以テ執行力ヲ有スル債權名義ト同一ノ効力アルモノトス

前項ニ依リ執行ヲ爲スニハ執行前裁判ノ送達ヲ爲スコトヲ要セス

豫約出版法ヲ樺太ニ施行

(大正五年三月四日 勅令第十六號)

一、豫約出版法ヲ樺太ニ施行ス

出版ニ關スル書式

(第一書式) 出版 届

著作者ノ氏名、稱號者(編輯、演說、講義、翻譯) 全何册(枚)

右出版法ニ依リ年月日ヨリ發行候間製本二部相添此段御届申上候也

年月日

原籍及住所 編輯者 氏 名 印

發行者 商號 氏 年 名 印

原籍及住所 著作者(相續者) 氏 年 名 印

出版候間出版ノ都度届出ノ手續ヲ省略シテ製本二部ノミ相納候致度此段相願候也

年月日

新聞紙法

(明治四十二年五月法律第四十一號)

第一條 本法ニ於テ新聞紙ト稱スルハ一定ノ題號ヲ用キ時期ヲ定メ又ハ六箇月以内ノ期間ニ於テ時期ヲ定メシテ發行スル著作物及定時期以外ニ本著作物ト同一題號ヲ用キテ臨時發行スル著作物ヲ謂フ

第二條 左ニ掲クル者ハ新聞紙ノ發行人又ハ編輯人タルコトヲ得ス

一 本法ヲ施行スル帝國領土内ニ居住セザル者

二 陸海軍軍人ニシテ現役若クハ召集中ノ者

三 未成年者禁治產者及準禁治產者

四 懲役又ハ禁錮ノ刑ノ執行猶豫中ノ者

第三條 印刷所ハ本法ヲ施行スル帝國領土外ニ之ヲ設クルコトヲ得ス

第四條 新聞紙ノ發行人ハ左ノ事項ヲ内務大臣ニ届出ツヘシ

一 題 號

二 掲載事項ノ種類

三 時事ニ關スル事項ノ掲載ノ有無

四 發行ノ時期若クハ時期ヲ定メサルトキハ其ノ旨

五 第一回發行ノ年月日

六 發行所及印刷所

七 持主ノ氏名若クハ法人ナルトキハ其ノ名稱及代表者ノ氏名

八 發行人編輯人及印刷人ノ氏名年齢但シ編輯人二人以上アルトキハ其ノ主トシテ編輯事務ヲ擔當スル者ノ氏名年齢

内務大臣宛

(第二書式) 再 版 届

著作者ノ氏名、稱號者(編輯、演說、講義、翻譯) 全何册(枚)

一初版發行ノ年月日

右出版法ニ依リ年月日ヨリ發行候間製本二部相添此段御届申上候也

年月日

原籍及住所 發行者 商號 氏 年 名 印

原籍及住所 著作者(相續者) 氏 年 名 印

内務大臣宛

(第三書式) 學術(技藝、統計、廣告) 雜誌出版届

一雜誌ノ題號 第何號

右ハ專ラ學術(技藝、統計、廣告)ニ關スル事項ヲ記載シ出版法ニ依リ年月日發行候間製本二部相添此段御届申上候也

年月日

原籍及住所 編輯者 氏 年 名 印

原籍及住所 發行者 商號 氏 年 名 印

内務大臣宛

(第四書式) 學術(技藝、統計、廣告) 雜誌出版手續省略願

一雜誌ノ題號 第何號ヨリ

右ハ專ラ學術(技藝、統計、廣告)ニ關スル事項ヲ記載シ出版法ニ依

前項ノ届出ハ持主又ハ其ノ法定代理人ノ連署シタル書面ヲ以テシ第一
回發行ノ日ヨリ十日以前ニ管轄地方官廳ニ差出スヘシ
第五條 前條第一項第一號乃至第三號ノ事項ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日
以前ニ第四號若ハ第六號ノ事項又ハ持主、編輯人、印刷人ノ變更前又
ハ變更後七日以内ニ前條ノ手續ニ依リ發行人ヨリ之ヲ内務大臣ニ届出
ツヘシ但シ持主變更ノ届出ニハ死亡ニ因ル場合ノ外新舊持主又ハ其法
定代理人ノ連署ヲ要ス
第六條 死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リタル發行人ノ權利及義務ヲ
承繼シタル發行人ト爲リタル日ヨリ七日以内ニ前條ノ手續ヲ爲スヘシ
前項ノ場合ノ外發行人ノ變更ハ變更ノ日ヨリ十日以前ニ前條ノ手續ヲ
爲スヘシ
第七條 新聞紙ハ届出ヲ爲シタル發行時期又ハ發行休止ノ日ヨリ起算シ
テ百日間三回發行ノ期間ヲ通シテ百日ヲ超スル新聞紙ニ在リテハ三回
發行ノ期間之ヲ發行セザルトキハ其ノ發行ヲ廢止シタルモノト看做ス
第八條 發行人若ハ編輯人ノ死亡シ又ハ第二條ニ該當スルニ至リ後任ノ發
行人若ハ編輯人ヲ定メザル間又ハ發行人若ハ編輯人一箇月以上本法ヲ
施行スル帝國領土外ニ旅行スル場合ニ於テハ假發行人若ハ假編輯人ヲ
設クルニ非サレハ新聞紙ノ發行ヲ爲スコトヲ得ス
發行人及編輯人ニ關スル本法ノ規定ハ假發行人及假編輯人ニ之ヲ準用
ス
第九條 編輯人ノ責任ニ關スル本法ノ規定ハ左ニ掲クル者ニ之ヲ準用ス
一 編輯人以外ニ於テ實際編輯ヲ擔當シタル者
二 掲載事項ニ署名シタルモノ
三 正誤書、辯駁書ノ事項ニ付テハ其ノ掲載ヲ請求シタル者
第十條 新聞紙ニハ發行、編輯人、印刷人ノ氏名及發行所ヲ掲載スヘ
シ
第十一條 新聞紙ハ發行ト同時ニ内務省ニ二部、管轄地方官廳、地方裁
判所檢察局及區裁判所檢察局ニ各一部ヲ納ムヘシ
第十二條 時事ニ關スル事項ヲ掲載スル新聞紙ハ管轄地方官廳ニ保證ト
シテ左ノ金額ヲ納ムルニ非サレハ之ヲ發行スルコトヲ得ス
一 東京市、大阪市及其市外三里以内ノ地ニ於テハ二千圓
二 人口七萬以上ノ市又ハ區及其市外三里以外ノ地ニ於テハ

千圓
三 其ノ他ノ地方ニ於テハ五百圓
前項ノ金額ハ一箇月三回以下發行スルモノニアリテハ其ノ半額トス
保證金ハ命令ヲ以テ定ムル種類ノ有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
第十三條 保證金ニ對スル權利及義務ハ發行、變更ノ場合ニ於テ後任發
行人之ヲ承繼スルモノトス
第十四條 保證金ハ發行ヲ廢止シタルトキニ非サレハ其ノ還附ヲ請求シ
又ハ其ノ債權ヲ讓渡スルコトヲ得ス但シ國稅徵收法及之ヲ準用スル法
令ヲ適用シ又ハ名譽ニ對スル罪ニ因ル損害賠償ノ判決ヲ執行スルハ此
ノ限ニ在ラス
第十五條 保證金ヲ納ムル新聞紙ニ關シ發行、變更ノ場合ニ於テ之ヲ填補スルニ非サ
レハ其ノ新聞紙ヲ發行スルコトヲ得ス但シ關額ヲ生シタル日ヨリ七日
以内ハ此ノ限ニ在ラス
第十六條 新聞紙ニ掲載シタル事項ノ錯誤ニ付其ノ事項ニ關スル本人又
ハ直接關係者ヨリ正誤又ハ正誤書、辯駁書ヲ掲載ヲ請求シタルトキハ
其ノ請求ヲ受ケタル後次回又ハ第三回ノ發行ニ於テ正誤ヲ爲シ又ハ正
誤書、辯駁書ノ全文ヲ掲載スヘシ
正誤、辯駁ノ原文ト同號ノ活字ヲ用フヘシ
正誤、辯駁ノ趣旨法令ニ違反スルトキ又ハ請求者ノ氏名住所ヲ明記セ
ザルトキハ之ヲ掲載スルコトヲ要セス
正誤書、辯駁書ノ字數原文ノ字數ヲ超過シタルトキハ其ノ超過ノ字數
ニ付發行、變更ノ事項ノ普通廣告料ト同一ノ料金を要求スルコトヲ得
第十八條 官報又ハ他ノ新聞紙ヨリ抄録セシ事項ニシテ官報又ハ新聞紙
ニ於テ正誤シ又ハ正誤書、辯駁書ヲ掲載シタルトキハ本人又ハ直接關
係者ノ請求ヲシテ其ノ官報又ハ新聞紙ヲ得タル後前條ノ例ニ依リ正
誤シ又ハ正誤書、辯駁書ヲ掲載スヘシ但シ料金を要求スルコトヲ得ス
第十九條 新聞紙ハ公判ニ付スル以前ニ於テ豫審ノ內容其ノ他檢事ノ差
止メタル捜査又ハ豫審中ノ被告事件ニ關スル事項又ハ公開ヲ停メタル
訴訟ノ辯論ヲ掲載スルコトヲ得ス

第二十條 新聞紙ハ官署、公署又ハ法令ヲ以テ組織シタル議會ニ於テ公
ニセザル文書又ハ公開セザル會議ノ議事ヲ許可ヲ受ケシテ掲載スル
コトヲ得ス請願書又ハ訴訟書ニシテ公ニセザレサルモノ亦同シ
第二十一條 新聞紙ハ犯罪ヲ煽動若ハ曲庇シ又ハ犯罪人若ハ刑事被告人
ヲ賞恤若ハ救護シ又ハ刑事被告人ヲ陷害スルノ事項ヲ掲載スルコトヲ
得ス
第二十二條 第四條乃至第六條ノ届出ヲ爲サス若ハ届出ヲ爲スモ實ヲ以
テセズ又ハ保證金ヲ納メ若ハ之ヲ填補セズヘキ場合ニ於テ之ヲ納メ若ハ
之ヲ填補セズシテ發行シタルトキハ正當ノ届出ヲ爲シ又ハ保證金ヲ納
メ若ハ之ヲ填補スル迄管轄地方官廳ニ於テ新聞紙ノ發行ヲ差止ムヘシ
第二十三條 内務大臣ハ新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風
俗ヲ害スルモノト認ムルトキハ其ノ發行及頒布ヲ禁止シ必要ノ場合ニ
於テハ之ヲ差押フルコトヲ得
前項ノ場合ニ於テ内務大臣ハ同一ノ主旨ノ事項ノ掲載ヲ差止ムルコトヲ
得
第二十四條 内務大臣ハ外國若ハ本法ヲ施行セザル帝國領土ニ於テ發行
シタル新聞紙掲載ノ事項ニシテ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモノ
ト認ムルトキハ其ノ本法施行ノ地域内ニ於テ爾後發賣及頒布ヲ禁止シ必
要ナル場合ニ於テハ之ヲ差押フルコトヲ得
新聞紙ニ對シ一年以内ニ二回以上前項ノ處分ヲ爲シタルトキハ内務大
臣ハ其ノ新聞紙ヲ本法施行ノ地域内ニ輸入又ハ移入スルヲ禁止スルコ
トヲ得
第二十五條 前條第二項ニ依リ禁止ノ命令ニ違反シテ輸入又ハ移入シタ
ル新聞紙及第四十三條ニ依リ禁止ノ裁判ニ違反シテ發賣又ハ頒布スル
ノ目的ヲ以テ印刷シタル新聞紙ハ管轄地方官廳ニ於テ之ヲ差押フルコ
トヲ得
第二十六條 本法ニ依リ差押ヘタル新聞紙ニシテ二年以上其ノ差押ヲ解
除セラレザルトキハ差押ヲ執行シタル行政官廳ニ於テ之ヲ處分スルコ
トヲ得
第二十七條 陸軍大臣、海軍大臣及外務大臣ハ新聞紙ニ對シ命令ヲ以テ
軍事若ハ外交ニ關スル事項ノ掲載ヲ禁止シ又ハ制限スルコトヲ得
第二十八條 第二條ニ該當スル者ニシテ事實ヲ詐リ發行、變更ノ手續ヲ

爲リタルトキハ三月以下ノ懲役又ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス
第二十九條 第三條ニ違反シタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十條 第四條乃至第六條ノ届出ヲ爲サス若ハ届出ヲ爲スモ實ヲ以テ
セズ又ハ第四條第一項第一號、第四號乃至第六號ニ關シ届出ノ事項ニ
違反シタル行爲ヲ爲シ又ハ第一條ニ違反シタルトキハ發行、變更ノ
下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第三十一條 第四條第一項第二號又ハ第三號ニ關シ届出ノ事項ニ違反シ
タル行爲ヲ爲シタルトキハ發行、變更ノ下ノ罰金又ハ科料
ニ處ス
第三十二條 第八條第一項ニ違反シタルトキハ發行、變更ノ下ノ罰金又ハ科料
ニ處ス該當スルニ至リタル場合ニ於テハ實際發行ヲ爲シタル者、其ノ他ノ
場合ニ於テハ發行、變更ノ下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第三十三條 第十條ニ違反シタルトキハ發行、變更ノ下ノ罰金又ハ科料
ニ處ス編輯人ヲ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第三十四條 第十二條第一項、第二項、第十六條ニ違反シタルトキハ發行、
變更ノ下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
第三十五條 第十七條第一項、第二項、又ハ第十八條ニ違反シタルトキ
ハ編輯人ヲ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
前項ノ罪ハ私事ニ係ル場合ニ於テ告訴ヲ待テ之ヲ論ス
第三十六條 第十九條第二十條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ五百圓以下
ノ罰金ニ處ス
第三十七條 第二十一條ニ違反シタルトキハ編輯人ヲ三月以下ノ禁錮又
ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十八條 第二十三條ニ依リ禁止若ハ差止ノ命令、第二十四條ニ依リ
禁止ノ命令、第四十三條ニ依リ禁止ノ裁判ニ違反シタルトキハ發行、
變更ノ下ノ罰金又ハ科料ニ處ス又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス情ヲ知リテ其ノ
新聞紙ヲ發賣又ハ頒布シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス
第三十九條 第二十三條第一項、第二十四條第一項、第二十五條ニ依リ
差押處分ヲ執行ヲ妨害シタル者ハ五月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰
金ニ處ス
第四十條 第二十七條ニ依リ禁止又ハ制限ノ命令ニ違反シタルトキハ發

行人、編輯人ヲ二年以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス
 第四十一條 安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スル事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人ヲ六月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス
 第四十二條 皇室ノ尊嚴ヲ冒瀆シ政體ヲ變改シ又ハ朝憲ヲ紊亂セムトスルノ事項ヲ新聞紙ニ掲載シタルトキハ發行人、編輯人、印刷人ヲ二年以下ノ禁錮及三百圓以下ノ罰金ニ處ス
 第四十三條 第四十條乃至第四十二條ニ依リ處罰スル場合ニ於テ裁判所ハ其ノ新聞紙ノ發行ヲ禁止スルコトヲ得
 第四十四條 本法ニ定メタル犯罪ニハ刑法併合罪ノ規定ヲ適用セス
 第四十五條 新聞紙ニ掲載シタル事項ニ付名譽ニ對スル罪ノ公訴ヲ提起シタル場合ニ於テ其ノ私行ニ涉ルモノヲ除クノ外裁判所ニ於テ惡意ニ出テス專ラ公益ノ爲ニスルモノト認ムルトキハ被告人ニ事實ヲ證明スルコトヲ許スコトヲ得若シ其ノ證明ノ確立ヲ得タルトキハ其ノ行為ハ之ヲ罰セス公訴ニ關聯スル損害賠償ノ訴ニ對シテハ其ノ義務ヲ免ル

新聞紙條例ハ之ヲ廢止ス
 本法施行前ヨリ發行スル新聞紙ニシテ本法ノ規定ニ依リ保證金ニ關シテ生スルニ至リタルトキハ本法施行ノ日ヨリ三年間其ノ填補ヲ猶豫ス
 第二十六條ノ規定ハ本法施行前ノ差押ニ係ル新聞紙ニ之ヲ準用ス

新聞紙ニ關スル屆書式

(第一書式) 新聞紙發行屆
 一 新聞紙又ハ雜誌ノ題號
 一 發行所ノ所在及其名稱
 一 印刷所ノ所在及其名稱
 一 發行人ノ氏名、年齢及其原籍並ニ居住ノ地
 一 編輯人ノ氏名、年齢及其原籍並ニ居住ノ地
 一 印刷人ノ氏名、年齢及其原籍並ニ居住ノ地
 右ハ新聞紙法ヲ遵守シ年月日ヨリ發行致候ニ付保證金何圓(若干ハ有價)

管轄廳(納置候間此行御届申上候也
 (保證金ヲ納ムルニ及ハサルモノ、例ハ左ノ如シ)
 右ハ新聞紙法ヲ遵守シ年月日ヨリ發行致候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 氏 名印
 編輯人 氏 名印
 印刷人 氏 名印
 內務大臣宛

(第二書式) 新聞紙改題屆
 一 現在ノ題號
 一 變更ノ題號
 右年月日ヨリ改題致候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 住 所 氏 名印
 內務大臣宛

(第三書式) 何新聞紙記載ノ種類變更屆
 一 現在ノ記載ノ種類
 一 變更ノ記載ノ種類
 右年月日ヨリ變更致候間此段御届申上候也
 (保證金ヲ納ムルニ及ハサルモノ、例ハ左ノ如シ)
 右年月日ヨリ變更致候ニ付保證金何圓(若干ハ有價) 管轄廳(納置候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 氏 名印
 編輯人 氏 名印
 印刷人 氏 名印
 內務大臣宛

(第四書式甲) 何新聞紙發行時期變更屆
 一 現在ノ記載ノ種類
 一 變更ノ記載ノ種類
 右年月日ヨリ變更致候間此段御届申上候也
 (保證金ヲ納ムルニ及ハサルモノ、例ハ左ノ如シ)
 右年月日ヨリ變更致候ニ付保證金何圓(若干ハ有價) 管轄廳(納置候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 氏 名印
 編輯人 氏 名印
 印刷人 氏 名印
 內務大臣宛

(同) 何新聞紙發行人變更屆
 舊發行人 氏 名
 原籍居住ノ地
 新發行人 氏 名
 原籍居住ノ地
 年 月 日
 現在發行人 氏 名印
 新發行人 氏 名印
 內務大臣宛

(乙) 何新聞紙發行人變更屆
 舊發行人 氏 名
 原籍居住ノ地
 新發行人 氏 名
 原籍居住ノ地
 年 月 日
 現在發行人 氏 名印
 新發行人 氏 名印
 內務大臣宛

(第五書式) 何新聞編輯人(印刷人)變更屆
 舊編輯人(舊印刷人) 氏 名
 原籍居住ノ地
 新編輯人(新印刷人) 氏 名
 原籍居住ノ地
 年 月 日
 何新聞編輯人(印刷人)變更屆
 舊編輯人(舊印刷人) 氏 名
 原籍居住ノ地
 新編輯人(新印刷人) 氏 名
 原籍居住ノ地
 年 月 日
 內務大臣宛

(第六書式) 何新聞紙發行時期變更屆
 一 舊發行ノ時期
 一 新發行ノ時期
 右ノ通り年月日ヨリ變更致候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 氏 名印
 內務大臣宛

(第七書式) 何新聞紙發行所(印刷所)變更屆
 一 舊發行所(舊印刷所)所在地名稱
 一 新發行所(新印刷所)所在地名稱
 右ノ通り年月日ヨリ變更致候間此段御届申上候也
 年 月 日
 發行人 氏 名印
 內務大臣宛

保證金ニ充ツヘキ有價證券
 (明治四十三年四月內務省令第十五號)
 新聞紙法第十二條第三項及豫約出版法第四條第二項ニ依リ管轄地方官廳ニ納ムヘキ保證金ニ充ツルコトヲ得ル有價證券ノ種類左ノ如シ
 一、國債證券
 二、勸業債券
 三、日本興業銀行債券
 前項各證券ノ價格ハ國債證券ヲ除クノ外各地方ニ於ケル前月中ノ平均市場價格ノ十分ノ八ノ額トス但シ取引所ナキ地方ニ在テハ最近取引所ニ於ケル取引價格ニ依ル
 附 則

第十二條 約束郵便物ノ差出人本規則ニ違背シタルトキ又ハ郵便規則第
十四條ノ三ノ適用ヲ受クヘキ郵便物ニシテ同條第四號ノ條件ヲ缺キタ
ルトキハ約束郵便ノ承認ヲ取消スコトアルヘシ
第十三條 前二條ニ依リ約束郵便ノ承認ヲ取消タルモノニ對シテハ其ノ
情狀ニ依リ再ヒ約束郵便ノ承認ヲ與ヘサルコトアルヘシ
第十四條 第十條乃至第十二條ニ依リ約束郵便ノ取扱ヲ取消シタルトキ
ハ第八條ニ依リ擔保物件ハ之ヲ差出人ニ還付スヘシ此ノ場合ニ於テ差
出人未納ノ料金を納付セザルトキハ擔保金(若有價證券ヲ擔保トシタ
ルモノナルトキハ之ヲ賣却シ其全額ヨリ賣却費用ヲ引去リタル殘額)
ヲ以テ不納料金を充テ過剩額ハ之ヲ還付シ不足額ハ之ヲ追徴スヘシ

定期刊行物ニ關スル注意

定期刊行物ハ其刊行物初頁上部ニ其ノ名稱、發行時期、回数、運號番號、發
行年月日及何年何月何日第三種郵便物認可ノ文字、次頁以下ハ上部ニ其
名稱又ハ略號、發行年月日及第三種郵便物認可ノ文字ヲ印刷スヘシ但
シ冊子トナシタル刊行物ハ最初及最終ノ頁面ノミニ印刷スルコトヲ得
定期刊行物ノ附録ハ本號ノ重量ニ超過セズ本紙ト同性質ノ記事廣告又ハ
書、畫圖ヲ印刷シ之ニ本紙ノ名稱、番號並ニ發行ノ年月日及附録ノ文字
ヲ記入シ且冊子ト爲ササルモノニ限リ之ヲ本紙ニ添付スルコトヲ得
緊急時事ヲ報道スル爲メ臨時ニ刊行スル刊行物ノ號外ハ定期刊行物ト同
一ノ取扱ヲ爲スモノニシテ之ニ本紙ノ名稱、發行ノ年月日、何年何月何
日第三種郵便物認可及號外ノ文字ヲ記入スヘシ
定期刊行物ニハ其發行者ニ於テ其ノ記事ニ關スル物品ニシテ其本紙又ハ
印刷ノ重量ヲ超ヘサルモノニ限リ綴込又ハ貼付スルコトヲ得

郵便物包裝規則

(明治三十四年十二月逓信省令第五十七號)

第一條 定期刊行物書籍、印刷物、業務用書類、寫眞、畫、圖ハ開封トナ

シ又ハ帶紙若クハ紐等ヲ以テ結束シ商品見本及雛形、博物學上ノ標本、
農産物種子ハ開封自在ナル箱又ハ囊ニ納ムル等容易ニ内品ヲ點檢シ得
ヘキ樣包裝スヘシ
但シ種ハ郵便局所ノ承認ヲ經テ之ヲ密封スルコトヲ得
第二條 小包郵便物ハ強質ノ紙又ハ布ノ類ヲ以テ之ヲ包ミ若クハ箱又ハ
籠等ニ入レ適當ニ包裝シ外包毀損スルニ非サレハ内品ニ毀損ヲ蒙ラシ
ムルコトナキ樣充分ノ包裝ヲ爲スヘシ
第三條 鋒刃其他之ニ類スル物品ハ適當ノ鞘ニ藏メ又ハ其ノ危險ノ部分
ヲ覆ヒテ之ヲ箱ニ納メ外覆ヲ毀損セザル樣包裝スヘシ
第四條 流動體若クハ溶解シ易キ物又ハ臭氣ヲ發スヘキ物件ハ之ヲ罐又ハ
籠ニ入レ樹脂又ハ錫罐ノ類ヲ以テ密封シ更ニ之ヲ適當ノ箱ニ藏ムヘシ
但シ容易ニ溶解セザルモノ尙溶解シ又ハ他物ヲ浸潤スヘキ虞アル物件等ハ
防水布又ハ油紙ノ類ヲ以テ適當ニ包裝スヘシ
第五條 價格表記通常郵便物ハ内品ノ種類ニ從ヒ適當ニ包裝シ尙ホホ
ヲ逓信省發行ノ封皮ニ納ムヘシ但シ形狀ニ依リ逓信省發行ノ封皮ニ納
難キモノハ適當ニ之ヲ包裝シ郵便局所ノ承認ヲ受クヘシ
第六條 價格表記郵便物ハ封皮ニ封印スヘシ
第七條 價格表記郵便物ニ使用スル包皮及封紙ハ郵便所及郵便切手賣
下所ニ於テ之ヲ賣下クルモノトス前項ノ包皮及封紙ハ代價別ニ之
ヲ告示ス

著作權ニ關スル條約

文學的及美術的著作物保護修正

「ベルヌ」條約

(明治四十三年九月八日公布)

第一條 締結國ハ文學的及美術的著作物ニ關シ著作權ノ權利ヲ保護セム
カ爲同盟ヲ組織ス
第二條 「文學的及美術的著作物」ナル名稱ハ複製ノ方法若ハ形式ノ如何
ヲ問ハズ書籍、小冊子及其他ノ文書、演劇脚本、樂譜入演劇脚本、
登場カ文書其ノ他ノ方法ヲ以テ定メラレタル無言劇、文句入り

又ハ文句ナシノ樂譜、圖畫、油畫、建築、彫刻、銅版畫及石版畫ニ關
スル著作物、圖解、地圖、地理學、地文學、建築學若ハ科學ニ關スル
圖、畫及模型ノ如キ文藝學術若ハ美術ノ範圍ニ屬スル一切ノ製作物ヲ
包含ス
翻譯、翻案、變曲其ノ他文學的若ハ美術的著作物ノ變形複製物並異ナ
リタル著作物ノ編輯物ハ原作物ノ著作權ノ權利ヲ害セザル範圍内ニ於
テ原著作物ト同一ニ保護セラルヘキモノトス
締結國ハ前二項ニ規定セル著作物ノ保護ヲ爲スヘキ義務ヲ有ス
工業ニ應用シタル美術物ハ各國內國法ノ認ムル場合ニ於テ之ヲ保護ス
ヘキモノトス

第三條 本條約ハ寫眞及之ト類似ノ方法ヲ以テ作リタル著作物ニ適用ス
締結國ハ之ヲ保護スヘキ義務ヲ有ス
第四條 同盟國ノ一ニ屬スル著作人ハ公ニセザル若ハ同盟國ノ一ニ於テ
始メテ公ニシタル著作物ニ關シ著作物ノ本國以外ノ國ニ於テ其ノ國法
カ內國人ニ現ニ許與シ若ハ將來許與スヘキ權利並ニ本條約ニ依リ許
與セラレタル權利ヲ享有ス

右權利ノ享有及行使ハ何等ノ方式ノ履行ヲ要セス其ノ享有及行使ハ著作
物ノ本國ニ於ケル保護ノ存在ニ係ルコトナシ從テ本條約ニ定メタル規
定ノ外保護ノ範圍並權利防衛ノ爲著作人ニ擔保セラレタル救済ノ方法
ハ專ラ保護ノ要求セラレル國ノ法律ニ依ルヘキモノトス
公ニセザル著作物ニ關シテハ著作人ノ屬スル國ヲ以テ著作物ノ本國ト
シ公ニシタル著作物ニ關シテハ第一發行ノ國ヲ以テ本國トシ數箇ノ同
盟國ニ於テ同時ニ公ニシタル著作物ニ關シテハ右諸國ノ中ニ付其ノ國
法ノ許與スル保護ノ期間最モ短キ國ヲ以テ其ノ本國トシ同盟ニ屬セザ
ル國ト同盟國トニ於テ同時ニ公ニシタル著作物ニ關シテハ同盟國ヲ以
テ本國ト看做ス

公ニシタル著作物トハ本條約ノ意義ニ於テハ刊行シタル著作物ヲ云フ
演劇脚本若ハ樂譜入演劇脚本ノ興行、音樂的著作物ノ演奏、美術的著作
物ノ展覽及建築的著作物ノ建設ハ公ニシタルノ意味ニアラサルモノトス
第五條 同盟國ニ屬スル著作人ニシテ他ノ同盟國ニ於テ始メテ其ノ著作
物ヲ公ニシタルトキハ其ノ國ニ於テ內國著作人ト同一ノ權利ヲ有ス
第六條 同盟國ニ屬セザル著作人ニシテ同盟國ノ一ニ於テ始メテ其ノ著

作物ヲ公ニシタルトキハ其ノ國ニ於テハ內國著作人ト同一ノ權利ヲ享
有シ他ノ同盟國ニ於テハ本條約ノ許與スル權利ヲ享有ス
第七條 本條約ニ依リ許與スル保護ノ期間ハ著作人ノ生存間及其ノ死後
五十年トス
然レモ同盟國ノ凡テカ前項ノ期間ヲ採用セザル場合ニ於テハ保護期
間ハ保護ノ要求セラレタル國ノ法律ニ依ルヘキモノトス且著作物ノ本
國ニ於テ定メタル期間ヲ超過スルコトヲ得ス從テ締結國ハ自國ニ於ケ
ル期間ニ合致スル範圍ニアラサレハ前項ノ規定ヲ適用スルヲ要セス
寫眞著作物及寫眞ト類似ノ方法ヲ以テ作リタル著作物、遺著、無名若
ハ署名著作物ニ關シテハ保護ノ期間ハ保護ノ要求セラレタル國ノ法律
ニ依ルヘキモノトス但シ著作物ノ本國ニ於ケル期間ヲ超過スルコトヲ
得ス

第八條 公ニセザル著作物ノ著作人ニシテ同盟國ノ一ニ屬スル者及同盟
國ノ一ニ於テ始メテ公ニシタル著作物ノ著作人ハ原著作物ニ關スル權
利ノ存續間他ノ同盟國ニ於テ其ノ著作物ヲ翻譯シ若ハ翻譯セシムル
特權ヲ享有ス
第九條 同盟國ノ一ニ於ケル新聞紙若ハ定期刊行物中ニ掲ケタル「ロー
マン、フオイエト」及「ヌーヴェル」及其ノ他目的ノ如何ヲ問ハズ文藝
學術若ハ美術ノ一切ノ著作物ハ著作人ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ他國
ニ於テ轉載スルコトヲ得ス
「ローマン、フオイエト」及「ヌーヴェル」以外ノ新聞紙ノ記事ハ轉載
ヲ禁止スル明示ナキ場合ニ於テハ他ノ新聞紙ニ轉載スルコトヲ得但シ
其ノ出所ヲ示スコトヲ要ス此ノ義務ニ對スル制裁ハ保護ノ要求セラレ
タル國ノ法律ニ依リテ之ヲ定ム
本條約ノ保護ハ時事ノ記事若ハ單ニ新聞ノ報道ニ過キサル雜報ニハ之
ヲ適用セス

第十條 教科用ニ供シ又ハ科學的性質ヲ有スル著作物發行ノ爲若ハ節
用編輯ノ爲ニ文學的若ハ美術的著作物ヲ適法ニ採萃スルノ權能ニ關シ
テハ同盟各國ノ法律及同盟國間ニ現存シ若ハ將來締結スヘキ特別ノ取
極ニ準據スヘシ
第十一條 本條約ノ規定ハ公ニシタルモノト否ト問ハズ演劇脚本若ハ
樂譜入演劇脚本ノ興行及音樂的著作物ノ演奏ニ之ヲ適用ス

演劇脚本者ハ樂譜入演劇脚本ノ著作者ハ原著者ニ關スル其ノ權利ノ存續スル期間内ハ其ノ翻譯ノ許可ナキ異行ニ對シテ保護セラルルモノトス

本條ノ保護ヲ享有セムカ爲ニハ著作者ハ著作物發行ノ際其ノ興行又ハ演奏ヲ禁止スルコトヲ明示スルヲ要セス

第十二條 翻案、變曲及小説若ハ詩歌ト演劇脚本トノ相互ノ變作等ノ如キ文學的若ハ美術的著作物ノ許可ナキ間接ノ剽竊ハ同一ノ形體若ハ其ノ他ノ形體ニ於テ單ニ主要ナル變更増補又ハ節約ヲ加ヘタル複製ニ過キスシテ新著作物タル性質ヲ具備セサル場合ニ於テハ本條約ヲ適用スヘキ不法複製中ニ包含セラルヘキモノトス

第十三條 音樂的著作物ノ著作者ハ左ノ事項ヲ許可スルノ特權ヲ有ス音ヲ寫調スルコト

(一) 樂的著作物ヲ機械的ニ複製スルノ用ニ供スル機器ニ其ノ著作物ヲ寫調スルコト

(二) 前號ノ機器ヲ以テ其ノ著作物ヲ演奏スルコト

本條ノ適用ニ關スル留保及條件ハ各國ノ内國法ノ定ムル所ニ依ル但シ此ノ種ノ留保及條件ハ之ヲ定メタル國ニミ効力ヲ有ス

第十四條 文學的學術的若ハ美術的著作物ハ活動寫眞ニ依ル複製及興行ヲ許可スルノ特權ヲ有ス

活動寫眞的製作物ハ著作者カ登場若ハ現出セラレタル事件ノ組合セニ依リ其ノ製作物ニ人且原始的ノ性質ヲ與ヘタル場合ニ於テハ之ヲ文學的若ハ美術的著作物ト看做ス

第十五條 本條約ニ依リテ保護セラルル著作物ハ反對ノ證據ナキ限り眞正ノ著作者ト看做サレ從テ同盟國ノ裁判所ニ於テ偽作者ニ對シテ訴訟

佛蘭西語ヲ以テ萬國事務局ノ公用語トス

第二十二條 萬國事務局ハ文學的及美術的著作物ノ著作權保護ニ關スル各種ノ報告ヲ蒐集編纂シテ之ヲ發行スル萬國事務局ハ同盟共同ノ利益ニ關スル事項ヲ講究ス而シテ又諸政府ヨリ受領シタル書類ヲ参照シテ同盟ノ目的ニ關スル諸問題ヲ佛蘭西語ニテ記載シタル定期刊行ノ雜誌ヲ編纂ス同盟國政府ハ經驗上必要ト認ムル場合ニ於テハ各國共同ノ合意ヲ以テ萬國事務局ヲシテ他ノ一箇若ハ數箇ノ國語ヲ以テ雜誌ヲ發行セシムル權利ヲ留保ス

萬國事務局ハ常ニ文學的及美術的著作物ノ保護ニ關シ同盟國ノ必要ナリトスル事務ニ付其ノ請求ニ應ジテ特種報告ヲ與フルコトヲ要ス

萬國事務局長ハ其ノ所管事務ニ付毎年報告書ヲ作リ之ヲ同盟各國ニ報告ス

第二十三條 萬國事務局ノ經費ハ各締盟國共同シテ之ヲ負擔ス其ノ經費總額ハ更ニ議定スル迄ハ一箇年六萬一フラン一ヲ超過スルコトヲ得ス此ノ年額ハ必要ナル場合ニ於テハ單ニ第二十四條ニ揭タル萬國會議ノ決定ヲ以テ增加スルヲ得ルモノトス

右ノ經費總額ニ對シ各國離出割合ヲ定ムル爲ニ締盟國並將來同盟ニ加入スル國ヲ六等ニ區分ス而シテ各等ノ離出スヘキ單位ノ箇數ノ比例ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 第一等 二十五箇
 - 第二等 二十箇
 - 第三等 十五箇
 - 第四等 十箇
 - 第五等 五箇
 - 第六等 三箇
- 右ノ系數ニ各等ノ國數ヲ乘シテ得タル積ノ和ハ箇數ノ總數ヲ示シ之ヲ以テ費用總額ヲ除シテ得タル商ハ一箇當リノ費用額ヲ示スモノトス
- 各國ハ加入ノ際前記等級中其ノ屬セムト欲スルモノヲ言明スヘシ
- 瑞西聯邦政府ハ萬國事務局ノ豫算ヲ調整シ其ノ支出ヲ監督シ必要ナル立換ヲ爲シ且毎年出納ヲ計算ス而シテ其ノ出納計算ハ之ヲ他ノ同盟國政府ニ報告スルモノトス
- 第二十四條 本條約ハ同盟制度ヲ完全ナラシムヘキ改良ヲ加エムカ爲修

ノ提起ヲ許容セラレムカ爲ニハ自己ノ氏名ヲ普通ノ方法ニ依リ其ノ著作物ニ記載スルヲ以テ足レリトス

無名又ハ變名著作物ニ關シテハ其ノ著作物ニ記名シタル發行者ニ於テ著作權ニ屬スル權利ヲ防護スルノ權能ヲ有ス發行者ハ別ニ證據ヲ要セスシテ無名又ハ變名著作物ノ承繼人ト看做サルヘキモノトス

第十六條 總テ偽著作物ハ原著者カ法律上ノ被保護權ヲ有スル所ノ同盟國ノ當該官廳ニ於テ之ヲ差押フルコトヲ得

第十七條 本條約ノ規定ハ同盟各國ノ政府カ法律ノ規定若ハ警察處分ニ依リ當該官廳ヲシテ著作物ノ發賣頒布、興行、公示ヲ許可シ監督シ禁止セシムルノ權利ニ何等ノ影響ヲ及ボササルモノトス

第十八條 本條約ハ本條約實施ノ際其ノ本國ニ於テ保護期間ノ滿了ニ依リ未ダ公有ニ屬セサル一切ノ著作物ニ適用ス

然レトモ著作物カ保護ノ滿了ニ依リ保護ノ要求セラルル國ニ於テ公有ニ屬セル場合ニ於テハ其ノ著作物ハ更ニ保護セラルルコトナシ

第十九條 本條約ノ規定ハ同盟國間ニ現存シ若ハ將來締結スヘキ特別條約ノ規定ニ從フヘキモノトス但シ之ニ類スル規定存在セサルトキハ各國其ノ關スル所ニ從ヒ右原則ノ適用ニ關スル方法ヲ定ムヘシ

第二十條 本條約ノ規定ハ同盟國ノ法律ニ依リ外國人ノ爲ニ定メラルル一層寬大ナル規定ノ適用ヲ妨ケス

第二十一條 「文學的及美術的著作物保護萬國同盟事務局」ナル名稱ヲ附セル萬國事務局ハ之ヲ維持ス右事務局ハ瑞西聯邦政府ノ下ニ之ヲ置ク瑞西聯邦政府ハ其ノ組織ヲ定メ且其ノ事務ヲ監督ス

正ヲ加フルコトヲ得

右ノ如キ問題其ノ他同盟ノ發達ヲ裨益スヘキ問題ハ各同盟國ニ於テ順次開議スヘキ萬國會議ニ於テ各國委員之ヲ審議ス萬國會議ヲ開設スヘキ同盟國ノ政府ハ萬國事務局ノ協力ヲ得テ其ノ準備ヲ爲ス事務局長ハ會議ニ列席シテ討論ニ加入スト雖議決ノ數ニ加ハラス

第二十五條 同盟ニ加入セサル國ニシテ本條約ノ目的トセル權利ノ法律上ノ保護ヲ擔保スルモノハ其ノ請求ニ依リ加名スルコトヲ得

右ノ加名ハ書面ヲ以テ瑞西聯邦政府ニ申込ムヘシ而シテ該政府ヨリ之ヲ他ノ同盟國ニ報告スヘシ

第二十六條 同盟ニ加入セサル國ニ當テセル一切ノ條款ニ贊同シタルモノトシ本條約ニ規定セル一切ノ利益ヲ享受スヘシ然レトモ千八百八十六年九月九日附條約及千八百九十六年五月四日附追加規定ノ條項ヲシテ少クトモ一時本條約ノ當該規定ニ代ハラシムル必要ヲ認ムル場合ニ於テハ其ノ規定ヲ指示スルコトヲ得

第二十七條 締盟國ハ何時ニテモ其ノ殖民地若ハ在外領地ノ爲本條約ニ加名スルノ權利ヲ有ス

右ノ加名ハ全殖民地若ハ在外領地ヲ加名セシムヘキ一一般ノ宣言又ハ特ニ加名スヘキ部分ノ列舉若ハ單ニ其ノ加名セサル部分ノ指摘ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ

右ノ宣言ハ書面ヲ以テ瑞西聯邦政府ニ通知スヘシ而シテ該政府ヨリ之ヲ他ノ同盟國ニ報告スヘシ

第二十八條 本條約ニ締盟國相互ノ關係ニ於テハ千八百八十六年九月九日附「ベルヌ」條約(同日附追加規定及終局議定書ヲ包含ス)並千八百九十六年五月四日附追加規定及解釋宣言書ニ代ハルモノトス上記ノ諸條件ハ本條約ヲ批准セサル國トノ關係ニ於テハ仍存續スルモノトス

本條約ノ調印國ハ批准交換ノ際斯ノ點ニ關シテハ仍從前ノ條約ノ規定ニ依ラムコトヲ希望スル旨ヲ宣言スルコトヲ得

第二十九條 本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准ハ遲クトモ千九百十年七月一日迄ニ柏林ニ於テ交換スヘシ

各締盟國ヨリ批准交換ノ爲批准書各一通ヲ差出シ他ノ締盟國ヨリ提出

シタルモノト共ニ瑞西聯邦政府ノ記録中ニ之ヲ保管スルモノトス各締
 盟國ハ其ノ代ハリトシテ之ニ關與セシ各全權委員ノ記名シタル批准交
 換書一通ツツヲ受領スヘシ
 第二十九條 本條約ハ批准交換後三箇月ヲ經テ實施セラルヘシ而シテ其
 ノ有效期間ヲ定メス同盟ヲ既スルノ通知ヲ爲シタル後一箇年ヲ經過ス
 ル迄有效ナルヘキモノトス
 右ノ同盟ハ瑞西聯邦政府ニ通知スヘシ右同盟ハ其ノ之ヲ爲シタル國ニ
 對シテノミ有效ナルモノニシテ他ノ同盟國間ニ於テハ依然本條約ヲ繼
 續スルモノトス
 第三十條 本條約第七條第一項ニ定ムル五十箇年ノ保護期間ヲ其ノ國法
 ニ採用スル國ハ之ヲ瑞西聯邦政府ニ書面ヲ以テ通知スヘシ而シテ該政
 府ハ直ニ之ヲ他ノ同盟國ニ報告スヘシ
 第二十五條第二十六條及第二十七條ニ依リ爲シタル留保ヲ推棄スル國
 ニ對シテモ亦前項ニ同シ
 右證據トシテ各全權委員ハ本條約ニ記名調印スルモノナリ
 千九百八年十一月十三日伯林ニ於テ本書一通ヲ作り之ヲ瑞西聯邦政府
 ノ記録ニ保管シ其ノ認證本ハ外交上ノ手續ニ依リ締盟國ニ交付ス
 獨逸 國 博士カール、フオン、スツツ
 フオン、コエルネル
 ドウングス
 グーベル、フオン、ハラント
 ロボルスキー
 ヨセフ、コレル
 オステリット
 伯爵テラ、フアイ、ド、ルウエルゲム
 ジュール、ド、ボルヒグラーウ
 ヴオーグエルマン
 ジー、ヘーゲルマン、リンデンクローネ
 ルニイボロ、ド、ベルナベ
 ウーヅニオ、フエラツ
 ジュール、カムボン
 エー、ラウイツス

白耳義國 伯爵テラ、フアイ、ド、ルウエルゲム
 ジュール、ド、ボルヒグラーウ
 ヴオーグエルマン
 ジー、ヘーゲルマン、リンデンクローネ
 ルニイボロ、ド、ベルナベ
 ウーヅニオ、フエラツ
 ジュール、カムボン
 エー、ラウイツス

大不列顛國 ボー、ヘル、ル、ウ、イ、ウ
 エル、ル、ノール
 ガヴァリー
 ゼー、アルト
 ジョルジュ、ルコント
 エイチ、ジー、ベルギユ
 デオーヂ、アール、アスクウイス
 ジエー、ド、サリス
 パンサ
 リニイギ、ルー
 サミユエル、オットレンギ
 エミリオ、ウネチアン
 アヴオー、ギユスト、フエラリ
 水野鍊太郎
 堀口九萬一
 日本國 堀口九萬一
 フオン、ニエルネル
 盧森堡國 伯爵ド、ウイラリス
 「モコナ國」 男爵ド、ローラン
 グラウス、ホエル
 タウベ
 ベー、エム、アフ、ユクラス
 アルフレド、フオン、クラバレド
 ツーブルグエイ、クラフト
 瑞典國 瑞典國 瑞典國 瑞典國
 突尼斯國 突尼斯國 突尼斯國 突尼斯國

文學的及美術的著作物保護同盟

千九百八年十一月十三日伯林修正ベルヌ條約
 批准書保管書
 千九百八年十一月十三日伯林ニ於テ調印セラレタル文學的及美術的著作
 物保護修正「ベルヌ」條約第二十八條ノ規定ニ準據シ且其ノ爲獨逸帝國政
 府ヨリ各締盟國政府ニ致シタル招聘ニ依リ下ニ署名スル委員ハ批准書ヲ
 檢閱シ其ノ保管手續ヲナス體今日會同セリ(委員氏名省略)

此ノ同盟ヲ組成スル各國ノ委員ハ批准書交換ニ當リ左ノ宣言ヲナシタリ
 一、獨逸國、白耳義國、「ハイチ」國、「リベリヤ」國、盧森堡國、「モナコ」國
 及瑞西國ハ千九百八年十一月十三日修正「ベルヌ」條約全部ヲ批准シタリ
 二、日本國ハ前記條約第二十七條ニ依リ左記留保ヲナシテ之ヲ批准シタ
 リ
 (一)著作物ヲ翻譯シ若ハ翻譯セシムル著作物ノ特權ニ關シテハ日本帝
 國政府ハ前記條約第八條ニ準據セシテ從前ノ通千八百九十六年五
 月四日巴里調印ノ追加規定第一條第三ヲ以テ改正セラレタル千八百
 八十六年九月九日ノベルヌ條約第五條ノ規定ニ準據スヘキコト
 (二)音樂的著作物ノ演奏ニ關シテハ日本帝國政府ハ千九百八年十一月
 十三日ノ前記修正條約第十一條ニ準據セシテ從前ノ通千七百八十
 六年九月九日ノベルヌ條約第九條第三項ノ規定ニ準據スヘキコト
 三、左記各國ハ未タ批准書寄託ノ運ニ至ラス
 丁、扶國、西班牙國、佛蘭西國、大不列顛國、伊太利國、諾威國、瑞典國
 及突尼斯國
 次ニ獨逸國皇帝普魯西國皇帝陛下、白耳義國皇帝陛下、「ハイチ」共和國
 大統領、日本國皇帝陛下、「リベリヤ」共和國大統領、盧森堡國大公陛下、
 「モナコ」國公陛下、瑞西聯邦政府ノ批准書提出セラレ何レモ其好妥當ナ
 リト認メラレタルヲ以テ千九百八年十一月十三日修正「ベルヌ」條約第二
 十八條第二項ニ基キ瑞西聯邦政府ノ記録中ニ保管ノ爲同國外務大臣ニ交
 付セラレタリ
 來七月一日マデニ前記修正條約ヲ批准セムトスル締盟國ハ同日マテハ批
 准書ヲ獨逸帝國外務省ニ交付スルコトヲ得ヘシ此ノ批准書ヲ同省ニ交付
 スル爲ニシテ同時ニ若シ必要アル場合ニ於テ第二十七條第二項ニ規定シ
 タル留保ヲ記載スル文書ハ此留保ノ一部ヲ爲スモノト認メ批准書保管書
 書各箇ニ附隨セシメ關係國委員各別ニ之ニ調印シ前記外務省ハ之ヲ各調
 印國委員ニ交付スヘシ千九百八年十一月十三日修正「ベルヌ」條約千九百
 七年一月マテニ批准スル國ハ等シク本條約ヲ千九百十年九月九日ヨリ有
 效ナラシムル權能ヲ享有スルモノトス
 千九百十年七月一日以後ニ於ケル本條約批准ハ瑞西聯邦政府ニ通知シ同
 政府ハ之ヲ他ノ締盟國ニ通知スヘシ七月一日以後批准スル國ノ政府モ亦
 修正條約ヲ有效ナラシムル爲本條約第二十九條ニ規定シタル三箇月ノ期

間ニ準據セシテ千九百十年九月九日ヨリ之ヲ有效トスルコトヲ得ヘキ
 モノトス
 右證據トシテ各列席委員ハ宣言及保管ニ關スル本覺書ニ記名調印スルモ
 ノナリ
 千九百十年六月九日伯林ニ於テ千九百八年十一月十三日ノ條約第二十
 八條第二項ニ基キ本書十六通ヲ作ルモノナリ
 獨逸 國 シエーン
 フオン、コエルネル
 ドウングス
 博士グーベル、フオン、ハラント
 ロボルスキー
 白耳義國 グレンドル
 丁 抹 國 ノルガアルド
 西班牙國 エル、ボロ、ド、ベルナベ
 佛蘭西國 ジュール、カムボン
 大不列顛國 ダブリュー、イーゴツシエン
 「ハイチ」國 フーシヤール
 伊太利國 パンサ
 日本國 珍田捨巳
 「リベリヤ」國 フオン、コエルネル
 盧森堡國 伯爵ド、ウイラリス
 「モナコ」國 バルニー、ダヴリクール
 諾威國 ド、ヂツテン
 瑞典國 トロール
 瑞西國 アルフレド、クラバレド
 突尼斯國 ジュール、カムボン

此ノ二國政府ハ前記條約第二十七條ニ據リ左記留保ノ下ニ此ノ條約ヲ批准致候
工業ニ應用シタル美術物ニ關シテハ佛蘭西及突尼斯ノ兩政府ハ文學的
及美術的著作物保護同盟條約ノ規定ニ準據ス
本條約ハ右二國ノ爲メ千九百十年九月九日ヨリ效力ヲ生シ申可候
本使ハ茲ニ閣下ニ向テ敬意ヲ表シ候敬具
伯林千九百十年六月三十日

佛蘭西大使館

テオドール、ベルクハイム

外務大臣男爵ド、シエーン閣下

(備考) 千八百八十六年九月九日ベルヌ條約第五條及第九條ノ條左ノ如シ

第五條 同盟國ノ一ニ屬スル著作家及其ノ承繼人ハ同盟國ノ一ニ於テ原著作物ヲ公ニシタル時ヨリ十年間他國ニ於テ其ノ著作物ヲ翻譯シ又ハ其ノ翻譯ヲ許スル特權ヲ享有ス
一部分ヲ漸次ニ公ニシタル著作物ニ關シテハ十年ノ期間ハ原著作物ノ最終部分ヲ公ニシタル日ヨリ起算ス
數度ニ公ニシタル報告書類又ハ小冊子ニ關シテハ十年ノ期間計算ハ一人ノ公ニシタル報告書類又ハ小冊子ニ關シテ十年ノ期間計算ハ各卷各冊子ヲ各自特別ノ著作物ト看做ス
本條ニ規定セル各場合ニ於テ保護ノ期間ヲ計算スルニハ著作物ヲ公ニシタル年ノ十二月三十一日ヲ以テ其ノ發行ノ日ト看做ス
第九條 第二條ノ規定ハ公ニセルド否トヲ問ハズ演劇脚本又ハ樂入演劇脚本ノ興行ニ之ヲ適用ス
演劇脚本又ハ樂入演劇脚本ノ著作家若ハ其ノ承繼人ハ其ノ翻譯特權ノ繼續スル期間内其ノ翻譯物ノ許諾ナキ興行ニ對シテモ同一ニ保護セララルモノトス
第二條ノ規定ハ未ダ公ニセサル樂譜又ハ其ノ表紙若ハ冒頭ニ於テ其ノ演奏ヲ禁止スル旨ヲ明示シテ公ニシタル樂譜ノ演奏ニモ亦之ヲ適用ス

○(明治四十三年十一月八日) 内務省告示第百二十九號

瑞西聯邦政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
一 在「ベルヌ」西班牙公使館ハ一九一〇年九月七日附ヲ以テ西班牙皇帝陛下ニ於テハ一九一〇年九月五日ヲ以テ一九〇八年十一月十三日附文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ノ全部ヲ嘉納批准シタル旨ノ外交文書ヲ瑞西聯邦政府ニ提出シタリ

二 諸國外務省ハ一九一〇年九月四日附ヲ以テ一九〇八年十一月十三日附修正「ベルヌ」條約ニ對シテハ批准書ヲ瑞西聯邦政府ニ提出シタル同時ニ該條約ハ諸國ニ對シテハ該條約第二十七條ニ基キテ爲シタル該條約第二條第九條及第十八條ニ關スル左記ノ留保ノ下ニ一九一〇年九月九日ヨリ効力ヲ生スヘキコトヲ通牒シ來レリ
(イ) 建築物ニ付テハ諸國政府ハ文學的及美術的著作物ナル名稱中ニ建築物ヲ包含セシムル前記條約第二條ノ規定ニ準據セスシテ單ニ「建築ニ關スル圖畫模型」ヲ包含スル旨ヲ定メタル一八八六年九月九日附「ベルヌ」條約第四條ニ準據スルコト
(ロ) 新聞紙及定期刊行物ニ關ケタル記事ノ轉載ニ付テハ諸國政府ハ一九〇八年十一月十三日附修正「ベルヌ」條約第九條ニ準據セスシテ一八八六年九月九日附「ベルヌ」條約第七條ニ準據スルコト
(ハ) 修正「ベルヌ」條約實施ノ際著作物ノ本國ニ於テ未ダ公有ニ歸セサル著作物ニ關スル該條約ノ適用ニ付テハ諸國政府ハ該條約第十八條ニ準據セスシテ一八八六年九月九日附「ベルヌ」條約第十四條ニ準據スルコト

○(明治四十三年十一月二十二日) 内務省告示第百三十三號

瑞西聯邦政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
西班牙國政府ハ千九百十年九月九日ヨリ千九百八年十一月十三日附文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ヲ同盟國ニ實施シ且同條約ニ對スル同盟國ノ加盟ハ其領地ヲ包含スル旨ヲ通告シ來レリ

○(明治四十四年九月二十六日) 内務省告示第百六十八號

瑞西聯邦政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
葡萄牙政府ハ本國及其殖民地ノ爲メ千九百八年十一月十三日附文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シ同盟事務局ノ經費分擔ニ付テ

ハ第三等ニ列シタルコト及右加入ノ日附ニ付テハ別ニ通告無之ニ付右加入通告日附タル千九百十一年三月二十九日ト定ムルコト

○(大正元年九月七日) 内務省告示第十一號

瑞西聯邦政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
一 在「ベルヌ」英國公使館ハ一九一二年六月十四日附ヲ以テ瑞西聯邦政府ニ對シ英國皇帝陛下カ一九〇八年十一月十三日附文學的著作物保護修正「ベルヌ」條約ヲ批准シタル旨ノ文書ヲ提出シ之ト同時ニ左記ノ宣言ヲナセリ
(イ) 本條約實施ノ際未ダ其本國ニ於テ公有ニ屬セサル著作物ニ對スル本條約規定ノ適用ニ關シテハ英國皇帝陛下ノ政府ハ本條約第二十七條ニ依リ本條約第十八條ニ贊同セスシテ一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第十四條並一八五六年五月四日巴里追加規定ニ依リ修正セラレタル該條約附屬終局議定書第四ニ準據スルコト
(ロ) 英國皇帝陛下ノ政府ハ本條約第二十六條ニ依リ左ニ列記シタル地方ヲ除キ一切ノ英領殖民地及海外領地ニ對シテモ本條約ニ加入スルコト

加 州 奈 陀 度
添 州 聯 邦
ニ ユー ジー ラ ン ド
テ ー ル ノ ヌー
南 阿 聯 邦
マ ン シ ヌ 諸 島
バ プ ア ノ フ オ ー ク 島
(ハ) 之ト同時ニ英國皇帝陛下ハ「シーブル」島及左記ノ保護國ヲシテ本條約ニ加入セシムルコト
ベ チ ユー ア ナ ラ ン ド
東 部 亞 弗 利 加
ガ ー ム 島
ジ バ ー ト、エ リ ス 島

北 部 ニ ゼ リ
南 部 ニ ゼ リ
コ ー ト、ド ル 北 部 領 土
ニ ヤ サ ラ ン ド
北 部 ロ ー デ ジ ア
南 部 ロ ー デ ジ ア
シ ャ マ ラ、レ オ ン
サ ロ モ ン 島
ス イ ア ジ ラ ン ド
ウ ー ガ ン 島
威 海 衛
(ニ) 英國皇帝陛下ノ政府ハ本宣言ヲ以テ加入シ若ハ將來ノ宣言ヲ以テ加入スルコトアルヘキ一切ノ英領殖民地海外領地若ハ保護國(「シーブル」島ヲ含ム)ニ關シテハ何時ニテモ別個ニ本條約ヲ廢棄スルノ權利ヲ留保スルコト
(ホ) 聯合王國並上掲加入宣言ノ適用セラルヘキ殖民地、海外領地及保護國(「シーブル」島ヲ含ム)ニ於テハ一九一二年七月一日ヲ以テ本條約ヲ實施スルコト
二 丁 抹 外 務 省 ハ 一 九 一 二 年 六 月 二 十 八 日 附 ヲ 以 テ 瑞 西 聯 邦 政 府 ニ 對 シ 丁 抹 國 カ 一 九 〇 八 年 十 一 月 十 三 日 附 文 學 的 及 美 術 的 著 作 物 保 護 修 正 「ベルヌ」條約ヲ批准シタル旨ノ文書ヲ提出シ且同國ハ本條約第二十七條ニ基キ本條約第九條ニ關スル左記ノ留保ヲ以テ一九一二年七月一日以後「アイストランド」「グリーランド」及「アンチル」群島ヲ除キ王國及「フエロエ」群島ニ於テ本條約ヲ實施スル旨ヲ告セ通リ
新聞紙及定期刊行物ノ記事ノ轉載ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正「ベルヌ」條約第九條ニ贊同セスシテ一八九六年五月四日巴里追加規定第一條第四條ニ依リ變更セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ラント欲ス

（大正元年十二月十二日）
（內務省告示第四十八號）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
和蘭國政府ハ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シ一九一二年十一月一日ヨリ歐洲ニ於ケル領土ニ於テ「ベルヌ」條約ニ準據スル旨ヲ瑞西國政府ニ通告セリ但シ同條約第二十五條第三項ニ基キ左記ノ點ヲ留保セリ
一 著作物ヲ翻譯シ若ハ翻譯セシムル權利ニ關シテハ同條約第八條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第三ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第五條ニ依ル
二 新聞紙及定期刊行物ニ掲載シタル記事ノ轉載ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第九條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第四ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
三 演劇脚本若ハ樂譜ハ演劇脚本ノ翻譯ノ興行權ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第十一條第二項ニ贊同セシテ一九〇六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第九條第二項ニ依ル
尙和蘭國政府ハ同盟事務局ノ經費分擔ニ付テハ第三等ニ列セラレンコトヲ要求シ且ツ一九〇八年ノ修正條約第三十條第一項ニ基キ和蘭國法律ハ同條約第七條第一項所定ノ基本期間ト同一ノ保護期間ヲ規定セルコトヲ附言セリ

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
和蘭國政府ハ蘭領東印度ニ關シ一九一二年十一月一日在歐洲和蘭國本土ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シタルト同一ノ基礎ニ於テ同條約ニ加入シ一九一三年四月一日ヨリ之レニ準據スル旨瑞西國政府ニ通告セリ但シ本土ノ加入ト同シク同條約第二十五條第三項ニ基キ左記ノ點ヲ留保セリ
一 著作物ヲ翻譯セシムル權利ニ關シテハ同條約第八條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第三ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
二 新聞紙及定期刊行物ニ掲載シタル記事ノ轉載ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第九條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第四ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
三 演劇脚本若ハ樂譜ハ演劇脚本ノ翻譯ノ興行權ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第十一條第二項ニ贊同セシテ一九〇六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第九條第二項ニ依ル
尙和蘭國政府ハ同盟事務局ノ經費分擔ニ付テハ第三等ニ列セラレンコトヲ要求シ且ツ一九〇八年ノ修正條約第三十條第一項ニ基キ和蘭國法律ハ同條約第七條第一項所定ノ基本期間ト同一ノ保護期間ヲ規定セルコトヲ附言セリ

（大正二年三月十四日）
（內務省告示第十三號）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
和蘭國政府ハ蘭領東印度ニ關シ一九一二年十一月一日在歐洲和蘭國本土ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シタルト同一ノ基礎ニ於テ同條約ニ加入シ一九一三年四月一日ヨリ之レニ準據スル旨瑞西國政府ニ通告セリ但シ本土ノ加入ト同シク同條約第二十五條第三項ニ基キ左記ノ點ヲ留保セリ
一 著作物ヲ翻譯セシムル權利ニ關シテハ同條約第八條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第三ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
二 新聞紙及定期刊行物ニ掲載シタル記事ノ轉載ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第九條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第四ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
三 演劇脚本若ハ樂譜ハ演劇脚本ノ翻譯ノ興行權ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第十一條第二項ニ贊同セシテ一九〇六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第九條第二項ニ依ル
尙和蘭國政府ハ同盟事務局ノ經費分擔ニ付テハ第三等ニ列セラレンコトヲ要求シ且ツ一九〇八年ノ修正條約第三十條第一項ニ基キ和蘭國法律ハ同條約第七條第一項所定ノ基本期間ト同一ノ保護期間ヲ規定セルコトヲ附言セリ

正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第五條ニ依ル
二 新聞紙及定期刊行物ニ掲載シタル記事ノ轉載ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第九條ニ贊同セシテ一九〇六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第四ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第七條ニ依ル
三 演劇脚本若ハ樂譜ハ演劇脚本ノ翻譯ノ興行權ニ關シテハ一九〇八年十一月十三日ノ修正條約第十一條第二項ニ贊同セシテ一九〇六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第九條第二項ニ依ル
尙和蘭國政府ハ一九〇八年ノ修正條約第三十條第一項ニ基キ和蘭國法律ハ同條約第七條第一項所定ノ基本期間ト同一ノ保護期間ヲ規定セル旨附言セリ

（大正二年四月二十四日）
（內務省告示第二十八號）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
和蘭國政府ハ蘭領西印度ノ一部タル「キユラサ」殖民地ニ關シ一九一二年十一月一日在歐洲和蘭國本土ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シタルト同一ノ基礎ニ於テ同條約ニ加入シ蘭領東印度ニ關スル加入ノ場合ト同シク一九一三年四月一日ヨリ之レニ準據スル旨瑞西國政府ニ通告セリ但シ同條約第二十五條第三項ニ基キ同條約第八條第九條及第十一條第二項ニ付和蘭國本土ノ加入ノ場合ト同一ノ點ヲ留保セリ
尙和蘭國政府ハ新タニ命令ヲ以テ「キユラサ」殖民地ニ於ケル著作物ノ權利ニ關シ一九〇八年ノ修正「ベルヌ」條約第七條第一項ノ規定ト同様五十年ノ保護期間ヲ設定シタル旨附言セリ

（大正二年五月二十八日）
（內務省告示第三十二號）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
和蘭國政府ハ「スリナム」殖民地ニ關シ一九一二年十一月一日和蘭國本土ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シタルト同一ノ基礎ニ於テ同條約ニ加入シ一九一三年四月一日ヨリ之レニ準據スル旨瑞西國政府ニ通告セリ但シ同條約第二十五條第三項ニ基キ同條約第八條第九條及第十二條第二項ニ付和蘭國本土ノ加入ノ場合ト同一ノ點ヲ留保セリ
尙和蘭國政府ハ新タニ命令ヲ以テ「スリナム」殖民地ニ於ケル著作物ノ權利ニ關シ一九〇八年ノ修正「ベルヌ」條約第七條第一項ノ規定ト同様五十年ノ保護期間ヲ設定シタル旨附言セリ

ノ場合ト同一ノ點ヲ留保セリ
尙和蘭國政府ハ保護期間ニ關シ「スリナム」ニ於テハ一九〇八年ノ修正「ベルヌ」條約第七條第一項規定ノ期間ト同一ナル旨附言セリ

（大正二年十二月二十七日）
（內務省告示）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
在ベルヌ英國公使館ハ一九一三年九月四日附並ニ十月三十日附ヲ以テ瑞西國政府ニ對シ英國政府カ「スリナム」殖民地「ニューフランド」ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入スルコトニ決シタル旨通告セリ但シ一九一二年六月十四日附英國公使館ノ宣言書中ニ列記セラレタル英帝國領土ノ加入ノ場合ニ於テ同條約第十八條ニ關シ其ノ第二十七條ノ規定ニ依リ爲シタルト同一ノ留保ヲ爲セリ
尙「ニューフランド」ノ加入ノ日附ハ前記領土ノ加入カ効力ヲ生シタル日附ニ繰上ケラレタルニ付一九一二年七月一日ヨリ効力ヲ發生スルモノト解スヘシ
瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ旨、大正三年一月十六日內務省ヨリ告示セラレ

在「ベルヌ」英國公使館ハ一九一三年十一月十三日附ヲ以テ瑞西國政府ニ對シ英國政府カ「スリナム」殖民地「ニューフランド」ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入スルコトニ決シタル旨通告セリ但シ一九一二年六月十四日附英國公使館ノ宣言書中ニ列記セラレタル英國領土ノ加入ノ場合ニ於テ同條約第十八條ニ關シ其ノ第二十七條ノ規定ニ依リ爲シタルト同一ノ留保ヲ爲セリ
尙右加入ハ日附ヲ繰上ケラレタルニ付「スリナム」ノ加入ニ關シテハ一九一二年七月一日ヨリ効力ヲ發生スルモノト解スヘシ

（大正三年五月二十日）
（內務省告示第四十號）

瑞西國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
在「ベルヌ」英國公使館ハ一九一四年三月三十日附ヲ以テ瑞西國政府ニ

對シ英國政府カ「ニューフランド」ノ爲メ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ニ加入シタル旨通告セリ但シ一九一二年六月十四日附批准書寄託ノ際同條約第十八條ニ關シ其ノ第二十七條ノ規定ニ依リ宣言シタルト同一ノ留保ヲ爲セリ
尙右加入ハ一九一四年四月一日ヨリ効力ヲ發生スルモノトス

（大正三年十一月）
（內務省告示）

瑞西國政府ヨリ左記證書ヲ送付シ來レリ
下名伊太利特命全權公使「ボリーユツシ、ド、カルボリ」ハ一九〇八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約ヲ批准スル伊太利王國ノ批准書ヲ瑞西國政府ノ記録中ニ寄託シタルコトヲ宣言シ下名瑞西國邦大統領ハ之ヲ受領シタルコトヲ宣言ス但右寄託ハ一九一〇年六月九日伯林ニ於テ調印シタル前記條約ノ批准書保管管書最終項ニ基キタルモノナリ
右批准書本日ヨリ起算シ三箇月ニシテ其ノ効力ヲ發生ス然レトモ修正「ベルヌ」條約第二十七條第二項ニ基キ左ノ留保ヲ伴フモノトス
一 著作物カ其ノ著作物ヲ翻譯シ若クハ翻譯セシムル權利ニ關シテハ伊太利王國政府ハ前記條約第八條ニ準據セシテ從前ノ通一八八六年五月四日巴里ニ於テ調印シタル追加規定第一條第三ヲ以テ修正セラレタル一八八六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第五條ノ規定ニ準據スヘキコト
二 演劇脚本若クハ樂譜ハ演劇脚本ノ翻譯ノ興行權ニ關シテハ伊太利王國政府ハ一九〇八年十一月十三日ノ修正「ベルヌ」條約第十一條第二項ニ準據セシテ一九〇六年九月九日ノ「ベルヌ」條約第九條第二項ニ準據スヘキコト
右證書トシテ下名ハ本覺書一通ヲ作り其ノ認證本ハ一九一〇年六月九日伯林ニ於テ調印シタル前記條約ノ批准書保管管書ニ基キ外交上ノ手續ニ依リ締結各國ニ交付ス

一九一四年九月二十三日「ベルヌ」ニ於テ
伊太利特命全權公使「ボリーユツシ、ド、カルボリ」
瑞西國邦大統領「ホ、フ、マ、ン」

本國本ヲ認證ス

聯邦シヤンスリニシ ヲツ マ

大正四年四月十七日

告示條約第一號

大正三年三月二十日瑞西兩國ベルヌニ於テ帝國全權委員(西源四郎)ガ關係各國全權委員ト共ニ署名シタル文學的及美術的著作物保護修正ベルヌ條約追加議定書ハ、大正四年四月十六日御批准アリタリ、文學的及美術的著作物保護萬國同盟諸國ハ千九百八年十一月十三日ノ條約ノ適用ヲ制限スル權能ヲ認メムコトヲ欲シ共同一致ヲ以テ左ノ議定書ヲ協定セリ

- 一 千九百八年十一月十三日ノ條約ハ非同盟國カ同盟國ノ一ニ屬スル者ノ著作シタル著作物ニ對シテ充分ノ保護ヲ與ヘサル場合ニ於テ該同盟國カ最初發行ノ當時該非同盟國ノ臣民又ハ人民ニシテ同盟國ノ何レニモ確實ナル住所ヲ有セサル著作物ノ保護ヲ制限スルコトヲ得ル權利ヲ妨クルモノニアラス
- 二 本議定書ニ依リ同盟國ヲ有スル權利ハ各海外屬地ニモ亦均シク其ノ効力ヲ有ス
- 三 第一項ノ規定ニ依ル制限ハ如何ナル場合ニ於テモ著作者ガ其ノ制限實施前ニ同盟國ニ於テ公ニシタル著作物ニ關シテ取得シタル權利ヲ妨クルコトナシ
- 四 本議定書ニ依リ著作權ノ保護ヲ制限スル國ハ其ノ制限ヲ受ケヘキ國及其ノ屬スル者ノ著作權ニ加フル制限ノ範圍ヲ宣言書ヲ以テ瑞西兩國政府ニ通スヘシ瑞西兩國政府ハ直ニ之ヲ他ノ同盟國ニ移牒スヘシ
- 五 本議定書ハ批准ヲ要ス其ノ批准書ハ本議定書ノ日附ヨリ起算シ十二月内ニ「ベルヌ」ニ寄託スベシ本議定書ハ右期間ノ終了後一月ニシテ効力ヲ生シ所屬條約ト同一ノ効力及期限ヲ有ス

右證據トシテ各全權委員ハ本議定書ニ署名ス其ノ認證本ハ各同盟國政府ニ交付スベシ
千九百十四年三月二十日「ベルヌ」ニ於テ本書一通ヲ作り之ヲ瑞西兩國政府ノ記録中ニ保管ス
議定書署名覺書
千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約

五年四月二十日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ

(大正五年四月二十七日)

瑞西兩國政府ヨリ佛蘭西大使ハ千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正ベルヌ條約追加議定書ニ對スル兩國全權委員ノ千九百十五年十一月二十八日附瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリト通牒アリタル旨公示セリ

日米間著作權保護條約

日本國皇帝陛下及亞米利加合衆國大統領ハ互ニ兩國ニ於テ著作權ニ關シ法律上ノ保護ノ便宜ヲ各其ノ臣民及人民ニ擴張セムト欲シ之カ爲協約ヲ締結スルコトニ決シ日本國皇帝陛下ハ其ノ外務大臣陸軍大將從二位勳一等功三級伯爵桂太郎ヲ亞米利加合衆國大統領ハ其ノ日本國駐劄特命全權公使ロイド・シグリスコムヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ其ノ良好妥當ナルヲ認メ協定スルコト左ノ如シ

第一條 兩締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學及美術ノ著作物並寫眞ニ付他ノ一方ノ版圖内ニ於テ其ノ臣民又ハ人民ニ許與セラレ、保護ト同様に其權ニ於テ不正ノ複製ニ對シ著作權ノ保護ヲ享有スベシ但本協約第二條ノ規定ニ遵由スヘシ

第二條 兩締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ他ノ一方ノ臣民又ハ人民カ其ノ版圖内ニ於テ公ニシタル、書籍小冊子其ノ他各種ノ文書演劇脚及本樂譜ノ認許ヲ俟タズシテ翻譯シ且其ノ翻譯ヲ印刷シテ公ニスルコトヲ得ヘシ

第三條 本協約ハ之ヲ批准シ其ノ批准ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換シ批准交換ノ日ヨリ之ヲ實施シ其ノ實施後ニ公ニセラル、著作物ニ限リ適用スヘシ兩締約國ノ一方ハ何時タリトモ本協約ヲ終了セムト欲スル旨ヲ他ノ一方ニ通知スルノ權利ヲ有シ其ノ通知ヲ爲シタル後三個月ヲ經過シタルトキハ本協約ハ全然消滅ニ歸スヘシ
右證據トシテ上記ノ各全權委員ハ本協約ニ署名調印スルモノナリ
明治三十八年十一月十日即西曆千九百十五年十月十日東京ニ於テ日本文

追加議定書ニ署名スル爲正當ノ委任ヲ受ケタル下各全權委員ハ本日會同シ瑞典國全權委員ノ朗讀シタル左ノ宣言ヲ承認セリ

瑞典國政府ハ未ダ千九百八年十一月十三日ノ修正「ベルヌ」條約ヲ批准セザルガ故ニ該條約ノ追加議定書ニ署名スルニ當リ該條約ト共ニスルニアラサレハ之ヲ批准スル能ハサルコトヲ茲ニ留保ス
右證據トシテ各全權委員ハ本覺書ニ署名ス
四月十九日ノ官報ヲ以テ內務省ヨリ左ノ如ク告示セラレ
一在「ベルヌ」英國公使館ハ同議定書ニ對スル大不利愛爾蘭聯合王國ノ批准書ヲ千九百十四年七月七日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ
一「モナコ」公國國務大臣ハ同議定書ニ對スル「モナコ」國公使館下ノ批准書ヲ千九百十四年十一月五日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ
一瑞西兩國ハ千九百十五年一月二十六日ヲ以テ同議定書ヲ批准シ其批准書ヲ瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ

大正四年五月二十二日

內務省 告示

瑞西兩國政府ヨリ左ノ通牒アリタリ
瑞西兩國駐白耳義國特命全權公使ハ盧森堡大公國ノ依頼ニ基キ千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約追加議定書ニ對スル盧森堡大公國ノ批准書ヲ千九百十五年三月十一日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ
又六月十五日內務大臣ヨリ左ノ告示アリタリ
一 抹國政府ハ千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約追加議定書ニ對スル同國ノ批准書ヲ千九百十五年三月十九日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ
一 和蘭國政府ハ千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約追加議定書ニ對スル同國ノ批准書ヲ千九百十五年四月七日瑞西兩國政府ノ記録中ニ寄託セリ

大正四年六月二十五日

內務省 告示

在「ベルヌ」西班牙國公使ハ千九百八年十一月十三日ノ文學的及美術的著作物保護修正「ベルヌ」條約追加議定書ニ對スル同國ノ批准書ヲ千九百十五年四月十日

及英文ニテ認メタル本書各二通ヲ作ル

桂 太 郎 印

ロイド・シグリスコム 印

天佑ヲ保シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐ミタル日本國皇帝(御名)此書ヲ見ル有衆ニ宣示ス
朕帝國ト亞米利加合衆國トノ間ニ日米間著作權保護ニ關シ明治三十八年十一月十日東京ニ於テ兩國全權委員ノ記名調印シタル條約ノ各條目ヲ親シク閱覽點檢シタルニ善ク朕ノ意ニ適シ間然スル所ナキヲ以テ右條約ヲ嘉納批准ス
神武天皇即位紀元二千五百六十六年明治三十九年四月二十八日東京宮城ニ於テ親ヲ署名シ羅ヲ鈴セシム
御 名 御 璽

外務大臣 侯爵西園寺公望 印

尙右條約調印ノ際該條約第三條ノ解釋ニ關シ兩國全權委員ノ間ニ交換シタル書翰左ノ如シ

以書翰致啓上候陳者本日帝國ト亞米利加合衆國トノ間ニ調印セシ著作權保護條約ノ第三條ニ關シ將來ノ誤解ヲ防ク爲メ本大臣ハ該條中ニ用キラル「公ニセラル」ナル文字ヲ帝國政府ニ於テハ「始メテ公ニセラレ」ノ義ト解釋スルコト隨テ本協約ハ批准交換前兩締約國ノ一方ニ於テ公ニセラレタル著作物ヲ將來他ノ一方ニ於テ複製スルコトニハ適用ナキモノナルコトヲ言明致候帝國政府ハ貴國政府カ上記ノ解釋ニ同意スル旨ノ確答ヲ得ハ幸甚ノ至ニ御座候本大臣ハ茲ニ重テ閣下ニ向ヒ敬意ヲ表シ候敬具
明治三十八年十一月十日

外務大臣 伯爵桂太郎 印

亞米利加合衆國特命全權公使

ロイド・シグリスコム 閣下

(譯文)
以書翰致啓上候陳者本日亞米利加合衆國ト日本國トノ間ニ調印シタル著作權保護條約ノ第三條中ニ用キラル「公ニセラル」ナル文字ノ意義ニ關シ本日附貴國ヲ以テ御申越ノ趣致領承候本使ハ茲ニ亞米利加政府ニ於テ「公ニセラル」ナル上記ノ文字ニ付大日本帝國政府ノ與ヘラレ

タル解釋ニ全然同意スルモノナルコト及本協約ハ批准交換前兩締約國ノ一方ニ於テ公ニセラレタル著作物ヲ將來他ノ一方ニ於テ複製スルコトニハ適用ナキモノナルコト及確答候右回答旁本使ハ茲ニ三重テ閣下ニ向ヒ敬意ヲ表シ候敬具

千九百五年十一月十日東京ニ於テ

亞米利加合衆國特命全權公使

ロイド・シグリスコム手記

外務大臣伯爵桂太郎閣下

清國ニ於ケル著作權其他ノ日米條約

日本國皇帝陛下及亞米利加合衆國大統領ハ清國ニ於テ其ノ臣民又ハ人民ノ發明、意匠、商標及著作權ノ相互保護ヲ確保セム事ヲ欲シ之カ爲條約ヲ締結スルコトニ決シ日本國皇帝陛下ハ亞米利加合衆國駐劄特命全權大使正三位勳一等男爵高平小五郎ヲ亞米利加合衆國大統領ハ其ノ國務大臣代理ロバート・ペーコンヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ其ノ良好妥當ナルヲ認メ左ノ諸條ヲ協議決定セリ

第一條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ他ノ一方ノ當該官衙ニ於テ特許ヲ受ケタル發明又ハ登錄ヲ受ケタル意匠若ハ商標ハ清國各地ニ於テ右他ノ一方ノ臣民又ハ人民ノ侵害ニ對シ右他ノ一方ノ版圖内ニ於ケル同一ノ保護ヲ享受スヘシ

第二條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學及美術ノ著作物並寫眞ノ著作權ニ付清國內ニ於テ他ノ一方ノ版圖内ニ於ケル同一ノ程度ノ保護ヲ享受スヘシ

第三條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ本條約ニ依リ保護ヲ受クキ特許發明、登錄意匠、登錄商標又ハ著作權ヲ侵害シタルトキハ被害者ハ加害者所屬國ノ當該裁判所又ハ領事館ニ於テ其ノ國ノ臣民又ハ人民ト同一ノ權利及保護ヲ享受スヘシ

第四條 兩締約國ハ商號ノ保護ニ付千八百八十三年三月二十日巴里ニ於テ調印セ

清國ニ於ケル著作權其他ノ日佛條約

(明治四十四年五月十九日、條約第三號)

第一條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ他ノ一方ノ當該官衙ニ於テ特許ヲ受ケタル發明又ハ登錄ヲ受ケタル意匠若ハ商標ハ清國各地ニ於テ右他ノ一方ノ臣民又ハ人民ノ侵害ニ對シ右他ノ一方ノ版圖内ニ於ケル同一ノ保護ヲ享受スヘシ

第二條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學的及美術的著作物並寫眞ノ著作權ニ付清國內ニ於テ他ノ一方ノ版圖内ニ於ケル同一ノ程度ノ保護ヲ享受スヘシ

第三條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民カ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキ特許發明、登錄意匠、登錄商標又ハ著作權ヲ侵害シタルトキハ被害者ハ加害者所屬國ノ當該裁判所又ハ領事官ニ於テ其ノ國ノ臣民又ハ人民ト同一ノ權利ヲ有シ同一ノ救済ヲ受クヘシ

第四條 兩締約國ノ商號ノ保護ニ付千八百八十三年三月二十日巴里ニ於テ調印セラレタル萬國工業所有權保護同盟條約ニ依リ其ノ版圖内ニ於テ對手國ノ臣民又ハ人民カ受ケル同一ノ取扱ヲ清國內ニ於テ對手國ノ臣民又ハ人民ニ付與スヘキコトヲ約ス

第五條 本條約ノ適用上之ヲ商號ト看做スヘシ

第六條 本條約ノ適用上韓國臣民ハ日本臣民ト佛蘭西共和國ノ所屬地ノ人民ハ佛蘭西國人民ト清國內ニ於テ同一ノ取扱ヲ受クヘキモノトス

第七條 兩締約國ハ其ノ治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル他國ニ關シ成ルヘク本條約ノ規定ヲ準用スルコトヲ約ス

本條約ヨリ生ズル一切ノ權利ハ兩締約國ノ所屬地及租借地ニ於テモ尊重セラレヘク右權利ノ侵害ニ對スル法律上ノ救済ハ管轄裁判所ニ於テ之ヲ與フルモノトス

ラレタル萬國工業所有權保護同盟條約ニ依リ其ノ版圖内ニ於テ對手國ノ臣民又ハ人民カ受ケル同一ノ取扱ヲ清國內ニ於テ對手國ノ臣民又ハ人民ニ付與スヘキコトヲ約ス

第五條 本條約ノ適用上之ヲ商號ト看做スヘシ

第六條 本條約ノ適用上韓國臣民ハ日本國臣民ト、亞米利加合衆國ノ所屬地ノ人民ハ米國人民ト清國內ニ於テ同一ノ取扱ヲ受クヘキモノトス

第六條 兩締約國ハ其ノ治外法權ヲ行使スルコトヲ得ル他國ニ關シ成ルヘク本條約ノ規定ヲ準用スヘキコトヲ約ス

第七條 本條約ヨリ生ズル一切ノ權利ハ兩締約國ノ所屬地及租借地ニ於テモ尊重セラレヘク右權利ノ侵害ニ對スル法律上ノ救済ハ加害者所屬國ノ當該裁判所ニ於テ之ヲ與フルモノトス

第八條 本條約實施ノ際本條約ノ保護スル他ノ商標又ハ之ニ類似スルモノヲ不正ニ附シタル商品ヲ有スル者ハ右實施後六月ヲ限リ其ノ商標ヲ除去シ抹消スルカ又ハ該商品ヲ清國市場ヨリ撤去スルコトヲ要ス

第九條 本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准書ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換セラルヘシ

本條約ハ批准書交換ノ日ヨリ十日ヲ經タル後韓國ニ於ケル發明、意匠、商標及著作權ノ保護ニ關スル條約ト共ニ實施セラルヘシ

右證據トシテ各全權委員ハ之ニ記名調印スルモノナリ明治四十一年五月十九日即西曆千九百八年五月十九日華盛頓ニ於テ本書ニ通テ作ル

高平小五郎 印

ロバート・ペーコン 印

本條約實施ノ際本條ノ保護スル他人ノ商標又ハ之ニ類似スルモノヲ不正ニ附シタル商品ヲ有スル者ハ右實施後六月ヲ限リ其ノ商標ヲ除去シ若ハ抹消スルカ又ハ該商品ヲ清國市場ヨリ撤去スルコトヲ要ス

第八條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學的及美術的著作物並寫眞ニシテ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキモノヲ本條約實施前清國內ニ於テ許可ナクシテ複製シタル他ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ右實施後一年ヲ限リ該複製物ノ發賣又ハ頒布ヲ廢止スヘキモノトス

第九條 本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准書ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換セラルヘシ

本條約ハ批准書交換ノ日ヨリ十日ヲ經タル後實施セラルヘシ

本條約實施ノ際本條ノ保護スル他人ノ商標又ハ之ニ類似スルモノヲ不正ニ附シタル商品ヲ有スル者ハ右實施後六月ヲ限リ其ノ商標ヲ除去シ若ハ抹消スルカ又ハ該商品ヲ清國市場ヨリ撤去スルコトヲ要ス

第八條 締約國ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ文學的及美術的著作物並寫眞ニシテ本條約ニ依リ保護ヲ受クヘキモノヲ本條約實施前清國內ニ於テ許可ナクシテ複製シタル他ノ一方ノ臣民又ハ人民ハ右實施後一年ヲ限リ該複製物ノ發賣又ハ頒布ヲ廢止スヘキモノトス

第九條 本條約ハ之ヲ批准シ其ノ批准書ハ成ルヘク速ニ東京ニ於テ交換セラルヘシ

本條約ハ批准書交換ノ日ヨリ十日ヲ經タル後實施セラルヘシ

東京書籍商組合員

麹町區

麹町區麹町四丁目一三
 麹町區二番町四二
 麹町區富士見町四丁目八
 麹町區平河町五丁目三六
 麹町區富士見町六丁目一〇
 麹町區幸町四
 麹町區富士見町一丁目三三
 麹町區紀尾井町六
 麹町區麹町三丁目四
 麹町區內幸町一丁目四
 麹町區富士見町一丁目三〇
 麹町區下六番町一六
 麹町區麹町三丁目二
 麹町區幸町四
 麹町區有樂町一丁目三
 麹町區平河町一丁目二
 麹町區有樂町一丁目一

礮部屋 礮部太郎兵衛
 新陽堂 岩崎勝平
 雙陽堂 今關榮藏
 洛陽社 河本龜之助
 良民社 小酒井五一郎
 研究社 小林又七
 川流堂 鈴木敬親
 明法堂 高橋靜虎
 軍事教育會 土屋泰次郎
 ジャパンタイムス 頭本元貞
 天教堂 戸田爲治郎
 以文館 比企間新造
 晴光書館 福田滋次郎
 福田書館 兵用圖書株式會社
 阿蘭陀書房 松崎常次
 武林堂 宮本林治
 佛山書堂 粗山仁三郎
 東光園 秋好善太郎
 朝野文三郎
 綾部喜久二

神田區鍛冶町四
 神田區錦町一丁目十三
 神田區錦町二一
 神田區南神保町一六
 神田區千代田町二一
 神田區淡路町一丁目一
 神田區表神保町二山田方
 神田區裏神保町六
 神田區南神保町一
 神田區一ツ橋通町五
 神田區南神保町一三
 神田區錦町三丁目七
 神田區表神保町四
 神田區表神保町一四
 神田區表神保町一〇
 神田區通新石町九
 神田區田代町六
 神田區錦町一丁目一六
 神田區小川町一八
 神田區南桑物町一五
 神田區小川町四一
 神田區鍛冶町四
 神田區南神保町一二
 神田區今川小路一丁目五
 神田區今川小路二丁目一

誠之堂 伊藤岩次郎
 魁真樓 井口松之助
 大學館 岩崎鐵次郎
 岩波書店 岩波茂雄
 如山堂 今津隆治
 啓文館 今西春吉
 秀文書院 伊村錦之助
 光風館 上原才一郎
 壽泉堂 白井佐太郎
 有斐閣 江草重忠
 有斐閣雜誌店 江草茂登
 生文館 江沼大造
 合資會社 岡崎屋書店
 誠文堂 小川藤三郎
 博育堂 小柴四郎
 朝香屋 大田節次郎
 東京教育書館 大田月隆
 東京滑稽社 大野富士松
 大野書店 大野富士松
 青雲堂 葛西虎次郎
 敬文館 樫村喜久太郎
 富文館 片山與三吉
 富清堂 門部富吉
 芳流堂 金刺源治
 自治館 金田謙

組合員 (麹町區、神田區)

神田區

神田區西小川町二丁目九
 神田區橋本町二丁目五
 神田區雄子町三四

組合員 (日本橋區)

日本橋區本石町三丁目一七
日本橋區本石町三丁目八
日本橋區馬喰町二丁目一
日本橋區本石町三丁目一四
日本橋區通三丁目一〇
日本橋區馬喰町柳原河岸二號地
日本橋區吳服町一五
日本橋區數寄屋町六
日本橋區本町三丁目一七
日本橋區馬喰町四丁目一六
日本橋區本銀町三丁目二
日本橋區本石町二丁目一五
日本橋區新右衛門町一六
日本橋區通三丁目七
日本橋區龜殼町三丁目一
日本橋區龜殼町三丁目一三
日本橋區住吉町一三
日本橋區馬喰町四丁目二一
日本橋區鐵砲町三
日本橋區新右衛門町六
日本橋區本石町二丁目二
日本橋區本町三丁目八
日本橋區數寄屋町九
日本橋區馬喰町三丁目一四
日本橋區箱屋町一四

寶文館 大葉久吉
博文館 大橋新太郎
興文社 鹿島長次郎
至誠堂 加島虎吉
成美堂 河出靜一郎
三芳屋 神谷竹之輔
廣集堂 岸廣吉
集文館 木田吉太郎
久保田書店 金港堂書籍株式會社
久保田長吉
株式會社 啓成社
泰文社 小泉德兵衛
株式會社 國定教科書共同販賣所
武揚堂 小島棟吉
東盛堂 越元次良
明治堂 小宮萬次郎
榮松堂 小室松太郎
淡海堂 酒井久三郎
文盛堂 神原友吉
郁文舍 櫻井庄吉
光文館 杉本七百九郎
九華堂 杉山常次郎
今古堂 瀧川民治郎
章光閣 竹澤章

日本橋區住吉町二二
日本橋區上橫町八
日本橋區馬喰町二丁目一四
日本橋區新右衛門町一六
日本橋區兜町二
日本橋區本銀町四丁目八
日本橋區橫山町三丁目一四
日本橋區槍物町九
日本橋區若松町一五
日本橋區數寄屋町一
日本橋區本銀町三丁目八
日本橋區數寄屋町九
日本橋區龜殼町一丁目三
日本橋區本銀町三丁目二
日本橋區住吉町二〇
日本橋區吉川町二
日本橋區大傳馬喰町一八
日本橋區通四丁目四
日本橋區通三丁目一四
日本橋區本石町二丁目一七
日本橋區若松町四
日本橋區十軒店町八
日本橋區鐵砲町三
日本橋區通四丁目五

光世館 谷澤光吉
三友書院 田山宗堯
網島龜吉
東京印刷株式會社
東京辭書出版社
中村儀三郎
西村寅次郎
野村銀次郎
濱井松之助
林甲子太郎
林平次郎
樋川晴造
福岡元治郎
法木德兵衛
大黑屋 松本平吉
明誠館 松崎善太郎
公文書院 松本龜造
文運堂 丸善株式會社
春江堂 山本留次
春華房 湯淺久米策
合資會社 吉野兵作
春陽堂 和田利彦

京橋區

京橋區南傳馬町一丁目一
京橋區南傳馬町二丁目一三
京橋區南傳馬町一八
京橋區中橋和泉町四
京橋區南橋町一八
京橋區南橋町一八
京橋區加賀町九
京橋區銀座三丁目一〇
京橋區南橋町一丁目二
京橋區銀座三丁目二
京橋區彌左衛門町七
京橋區銀座四丁目二
京橋區銀座三丁目一六
京橋區疊町一
京橋區疊町一七
京橋區銀座一丁目二二
京橋區宗十郎町一
京橋區銀座三丁目一
京橋區幸町八
京橋區南傳馬町一丁目一
京橋區越前堀一丁目二早川庄作方
京橋區西紺屋町一六
京橋區南傳馬町三丁目二
京橋區疊町一

厚生堂 相澤富藏
有隣堂 穴山篤太郎
尚榮堂 小川寅松
藍外社 與村金次郎
朝陽社 大倉隆四郎
廣文堂 大谷仁兵衛
第二廣文堂 大倉隆四郎
帝國地方行政學會 大谷仁兵衛
萬歲館 大野慶吉
隆文館 草村松雄
十字屋 倉田繁太郎
合資會社 經濟雜誌社
春祥堂 近藤音次郎
東京社 島田延太郎
須原屋 鈴木莊太郎
千原屋 鈴木莊太郎
東京造畫館 大日本圖書株式會社
合資會社 塚本岩三郎
袋屋 東生海堂
目黒分店 戶田節次郎
金櫻堂 內藤加我郎
良明堂 中井真太郎
文倫堂 中川石松
中川書店 中島石松

京橋區大綱町一
京橋區出雲町一
京橋區本材木町三丁目二〇
京橋區新湊町五丁目三
京橋區鈴木町一二
京橋區尾張町二丁目一五
京橋區元數寄屋町三丁目七
京橋區銀座三丁目一〇
京橋區銀座四丁目一〇
京橋區中橋廣小路六
京橋區南紺屋町一二
京橋區北橋町一二
京橋區南紺冶町一
京橋區南橋町三
京橋區南傳馬町二丁目五
京橋區南銀治町一六
京橋區新榮町五丁目三
京橋區南傳馬町一丁目二
京橋區南橋町一三
京橋區日吉町一〇

女子文壇社 野口竹次郎
新橋堂 野村鈴助
求光閣 服部喜太郎
日用書房 林縫之助
弘文館 林永文之助
警醒社 福永文之助
細川商店 北隆館合資會社
教文館 堀田芳之助
實業之日本社 堀田達治
扶桑堂 增田義一
三松堂 町田孫雄
東華堂 三好直藏
目黒書店 目黒甚七
榮文館 山崎彌榮
合資會社 吉川弘文館
弘文館 吉川半七
建築書院 吉原米次郎
民友社 渡邊爲藏
鴻盟社 今村延雄
信陽堂 岡村竹四郎
須原屋 河合文治郎
龜井齊平

組合員 (京橋區、芝區)

芝區松本町四四
芝區南佐久間町一丁目一
芝區巴町三
芝區三田功運町一二
芝區愛宕町三丁目二
芝區柴井町一六
芝區三田一丁目一六
芝區琴平町二

麻布區

麻布區飯倉町一丁目二
麻布區六本木町五一
麻布區富士見町四三
麻布區市兵衛町二丁目一三
麻布區本村町二二三
麻布區飯倉町五丁目四四

赤坂區

赤坂區一ツ木町二四
赤坂區青山北町一丁目八
赤坂區青山北町六丁目三七
赤坂區青山南町四丁目二八

四谷區

四谷區本村町九
四谷區愛住町二

合資會社 共益商社書店
栗原書店 栗原昌治
東正堂 國領友太郎
至分堂 佐藤幹枝
長久社書店 中村長
福島書店 福島孝太郎
家庭音樂院 見崎健次郎

榮進館 池田平三郎
誠志堂 世川甚藏
河合書店 河合秋平
橋高書店 橋高英次郎
學農社 津田次郎
森江書店 森江佐七郎

川流部 須田研二
文祿堂 堀野與七郎
山陽堂 萬納孫次郎
赤心社書店 山岸試次郎

軍事學指針社 安西理三郎
東京書院 磯村政富

四谷區龜町十二丁目二四
四谷區傳馬町一丁目二五
四谷區龜町一丁目三三
四谷區傳馬町三丁目二三

牛込區

牛込區白銀町二〇
牛込區拂方町三五
牛込區神樂町一丁目一
牛込區赤坂下町七一
牛込區矢來町三ノ丸五八
牛込區天神町一
牛込區早稻田鶴卷町四四
牛込區着町三二
牛込區神樂町三丁目六
牛込區通寺町一四
牛込區市ヶ谷甲良町二三
牛込區津久戸町六
牛込區市ヶ谷田町二丁目二〇
牛込區早稻田鶴卷町四三二

小石川區

小石川區香羽町四丁目一
小石川區林町一八
小石川區指ヶ谷町一一五

櫻井扶桑閣 櫻井幸次郎
十六屋 鈴木政喜
虎谷誠々堂 虎谷喜太郎
宮子書店 宮子音吉

合資會社 育英書院
不二堂 石倉千次郎
東亞堂 伊東芳次郎
近藤出版部 近藤圭造
新潮社 佐藤義亮
積文堂 鈴木一
三友堂書店 仙石元吉
芳進堂 武田元吉
金刺兄弟出版部 中村赤次郎
株式會社 南村北
東京出版部 萬福直清
精華書院 水谷弓彦
昭文堂 宮城伊兵衛
早稻田同文館 森山章之丞

早稻田大學 荒川信賢
出版部 石川正吉
東洋社 井上藤吉
文錦堂 井上藤吉

小石川區久堅町一〇八
小石川區櫻木町六
小石川區高田豐川町一五
小石川區原町六
小石川區指ヶ谷町一三六
小石川區小日向水道町七三
小石川區久堅町一〇八
小石川區表町六

本郷區

本郷區本郷五丁目八
本郷區本郷四丁目二
本郷區本郷四丁目八
本郷區元町二丁目三〇
本郷區本郷一丁目九
本郷區湯島切通坂町二二
本郷區湯島切通坂町八
本郷區春木町三丁目三二
本郷區森川町一
本郷區西片町一〇に二〇
本郷區本郷四丁目九
本郷區本郷四丁目二〇
本郷區湯島六丁目二〇
本郷區本郷一丁目六
本郷區龍岡町三四

精美堂 大橋光吉
北文館 葛岡龍吉
一二三館 栗本長七
一三館 高島大圓
兩午出版社 東京書籍株式會社
開成館 西野虎吉
礪川堂 樋口政次

青山堂 青山清吉
文光堂 淺井光之助
有朋館 阿部幸作
中央書院 石田彦三郎
日東堂 板谷吉太郎
金原書店 金原一郎
南江堂 小立鉦四郎
南江支店 小立鉦四郎
文成社 真金近松
有文堂 下田兵太郎
大和屋 鈴木太吉
盛春堂 關田倉吉
日本美術學院 田口鏡次郎
文求堂 田中慶太郎
吐鳳堂 田中慶太郎
聚精堂 田中慶太郎

下谷區

淺草區

下谷區谷中初音町四丁目九
下谷區仲徒士町一丁目六
淺草區福井町一丁目一
淺草區下平右衛門町九
淺草區三好町七
淺草區北松山町八六
淺草區向柳原町一丁目一
淺草區茅町一丁目二
淺草區東三筋町五八
淺草區南元町二八
淺草區黑船町一五
淺草區瓦町二八

玄黃社 鶴田久作
嘉々堂 原田義民
畫報社 星野錫
思成堂 松本明徳
森江分店 森江英二
八尾書店 八尾新助
半田屋 山口德次郎
文武堂 山添平郎
本郷書院 吉田正太郎

文明林 五十嵐專法
由盛閣 關由藏

松陽堂 池村鶴吉
盛花堂 岡村庄兵衛
大川屋 大川鏡吉
三光堂 柏原伊三郎
大盛堂 小泉重太郎
日吉本店 菅谷與吉
金旗堂 鈴木金輔
盛陽堂 鈴木金輔
博盛堂 鈴木金輔
大正堂 田中六藏

淺草區瓦町二四
 淺草區猿屋町一七
 淺草區南元町二八
 淺草區南元町一五
 淺草區仲見世西側四六
 淺草區茅町二丁目五
 淺草區南元町二四
 淺草區南元町三四

日吉堂 中村惣次郎
 秀美堂 西村秀三郎
 養田屋 濱島以之助
 金壽堂 牧野金之助
 玉森堂 牧野准藏
 松成堂 松成伊三郎
 いろは書房 三輪逸次郎
 共盟館 三輪眞一

淺草區瓦町二八
 本所區
 本所區新小梅町三
 深川區
 深川區東森下町八五
 深川區常盤町一丁目一二

國華堂 山崎曉三郎
 萬書堂 田村奈良吉
 慶雲堂 秋葉和助
 吉田書店 吉田幸次郎

第五版 圖書總目錄終

大正七年六月十二日印刷
 大正七年六月十五日發行

正價金六圓五拾錢

編輯兼發行者

東京市日本橋區本材木町二丁目十六番地
 東京書籍商組合
 右代表者 大倉保五郎

印刷者
 印刷所

東京市京橋區新榮町五丁目七番地
 村田豐吉
 東京市京橋區新榮町五丁目七番地
 大倉印刷所

發行所
 專賣所

東京市日本橋區本材木町二丁目十六番地
 東京書籍商組合事務所
 東京市日本橋區
 本町三丁目八番地
 博文館

◎大正七年改版

帝國小學校名簿

◎大正七年改版

全國書籍商名簿

◎組合創立廿五周年紀念出版

德川時代書籍考

◎每月一回發行

出版界の羅針盤 組合の機關雜誌 圖書月報

正全四
價一六
郵稅內地十二圓
判洋裝

正假菊
價綴半
郵稅內地六錢
全一截
拾一冊判

正全和
價紙一和
郵稅內地八錢
一冊裝

一部定價五錢
一ヶ年分十二冊
郵稅共內地六拾六錢

發行所

東京市本區橋本町二丁目六十番地

東京書籍商組合事務所

振替東京三一〇〇番

44
26

終

